

# 秘 書 課

## ○ 表彰関係

市の発展又は公共の福祉の増進に貢献したもの、広く市民の模範となる行為をしたものを表彰し、市民が誇りと愛着を持つことのできる活力に満ちた地域社会の実現に寄与するため、11月3日の合併記念式典において伊勢市表彰条例に基づく第1回の表彰を次のとおり行った。

### 1 伊勢市民功労賞

- ・ 多年固定資産評価審査委員会委員として納税者の権利保護に尽力された（1名）
- ・ 多年国際交流協会の会長として国際交流の発展に貢献された（1名）
- ・ 多年能楽を通じて伝統文化の普及振興に尽力された（1名）
- ・ 多年民生委員児童委員として社会福祉の増進に寄与された（1名）
- ・ 多年保護司として更生指導と地域社会の安全に寄与された（1名）
- ・ 多年消防団活動に献身的に尽力された（8名）
- ・ 公益のために多額の御寄附をされた（1名）
- ・ 社会福祉のために多額の御寄附をされた（1名）
- ・ 多年明るい選挙推進協議会委員として明るい選挙実現に貢献された（1名）
- ・ 多年青少年指導員として青少年の非行防止・健全育成に尽力された（5名）
- ・ 多年体育指導委員として社会体育の振興に尽力された（4名）
- ・ 多年地方自治の振興に寄与された（7名）

### 2 伊勢市民文化賞

- ・ 合唱団の育成を通じて音楽文化の振興に寄与された功績（1名）

### 3 伊勢市民スポーツ賞

- ・ 全国身体障害者アーチェリー選手権大会シングルラウンドにおいて優勝された（1名）
- ・ 国民体育大会陸上成年女子走高跳において優勝された（1名）
- ・ 全国高等学校総合体育大会・バドミントン選手権大会の学校対抗及び個人ダブルスにおいて優勝された（1名）
- ・ 国民体育大会陸上少年男子A400メートル障害において優勝された（1名）
- ・ 全国中学校総合体育大会相撲個人の部において優勝された（1名）

## ○ 栄典に係る推薦事務

憲法第7条第7号に基づく栄典の授与に関する推薦事務を行い、次のとおり決定を受けた。

- ・ 旭日小綬章 元村長 (地方自治功労)
- ・ 旭日小綬章 元市議会議員 (地方自治功労)
- ・ 旭日双光章 元町選管委員長 (地方自治功労)
- ・ 正六位 元町議会議員 (地方自治功労)
- ・ 旭日双光章 元町議会議員 (地方自治功労)
- ・ 従六位 元町議会議員 (地方自治功労)
- ・ 旭単光章 元町議会議員 (地方自治功労)

## ○ 市長会関係

全国、東海及び三重県の各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と進展に資し、地方自治の伸展と興隆繁栄に寄与するため、次のとおり市長会が開催された。

### 1 全国市長会

開催年月日	会議名(主な議題)	開催地
18. 6. 7	第76回全国市長会議(通常総会) ①平成16年度全国市長会決算報告について ②平成18年度全国市長会予算承認について ③各支部提出議案審議経過及び結果報告 ④役員改選	東京都

- ・ 全国市長会への要望事項  
地域医療対策について(伊勢市関係)

### 2 東海市長会

開催年月日	会議名(主な議題)	開催地
18. 5. 19	第102回東海市長会通常総会 ①平成17年度東海市長会会務報告について ②平成17年度東海市長会歳入歳出決算の認定について ③平成18年度東海市長会歳入歳出予算について ④役員改選	愛知県 一宮市
18. 10. 13	第103回東海市長会臨時総会 ①全国市長会会務報告 ②各県市長会提出の議案審議について	三重県 桑名市

- ・ 東海市長会への要望  
地域医療対策について(伊勢市関係)

### 3 三重県市長会

開催年月日	会議名(主な議題)	開催地
18. 4. 19	三重県市長会議 ①三重県市長会平成18年度役員の選任について ②県政要望に対する回答について ③市長会協賛金の取り扱いについて	津市
18. 7. 28	三重県市長会議 ①平成17年度三重県市長会歳入歳出決算の承認について ②平成17年度三重県軽自動車税等共同処理協議会歳入歳出決算の承認について ③後期高齢者医療広域連合設立準備委員会負担金について	〃
18. 11. 20	三重県市長会議 ①平成19年度三重県市長会歳入歳出予算案について ②平成19年度軽自動車税等共同処理協議会歳入歳出予算案について ③全国市長会会長の選任について	〃
19. 2. 23	三重県市長会議 ①平成19年度三重県市長会歳入歳出予算について ②平成19年度軽自動車税等共同処理協議会の歳入歳出予算について ③全国市長会会長選任状況について	〃

・伊勢市から三重県市長会への要望事項

医師確保対策について(市立伊勢総合病院事務部総務課)

### ○ 名士来勢者

次のとおり名士の来勢があった。

年月日	来勢者	用件
18. 6. 12	中国天津市南開区長 劉 長 順 ほか一行	表敬訪問
18. 7. 30	秋篠宮殿下 眞子内親王殿下	神宮参拝 御木曳行事視察
19. 1. 4	内閣総理大臣 安倍 晋三 総務大臣 菅 義偉 農林水産大臣 松岡 利勝 経済産業大臣 甘利 明 環境大臣 若林 正俊 内閣府特命担当大臣 佐田 玄一郎	神宮参拝

19. 3. 10	駐日アイルランド大使 フレンダソン スキャネル	神宮参拝 セントパトリックステイ パレード参加
-----------	-------------------------	-------------------------------

# 総 務 課

## ○ 議会関係

### 1 市議会の招集及び議案提出状況

市議会は定例会が4回開催され、その提出案件中（議会提出案件は除く。）173件は、可決、承認、認定又は同意されたが、条例改正1件は否決となった。

なお、平成18年3月定例会で継続審査となっていた旧市町村の決算関係の案件11件は、平成18年6月定例会において認定された。

招 集 年 月 日	会 期	区 分	議 案 提 出 件 数 (報告を含む。)
18. 6. 21	21 日間	定 例 会	59 件
18. 9. 13	24	定 例 会	34
18. 12. 13	13	定 例 会	28
19. 2. 28	27	定 例 会	53

### 2 岡本町財産区議会の招集及び議案提出件数

地方自治法第294条に規定する特別地方公共団体である岡本町財産区の財産に関する事務を処理するため、岡本町財産区議会が開催され、その提出案件は、すべて認定又は可決された。

#### (1) 招集及び議案提出件数（議案）

・招集年月日 平成18年6月15日

議案提出件数 3件（平成17年度決算、平成18年度補正予算第1号、条例改正1件）

・招集年月日 平成19年3月28日

議案提出件数 2件（平成19年度予算、平成18年度補正予算第2号）

## ○ 文書法制関係

### 1 条例、規則及び訓令の制定及び改廃並びに公布

(1) 法令の制定、改正等に伴い、関係する伊勢市の条例、規則及び訓令の制定、改正及び廃止を行い、伊勢市公告式条例の規定により、条例48本及び規則73本を公布し、並びに訓令11本を公表した。

#### (2) 条例、規則及び訓令の制定及び改廃の本数の内訳

（括弧書きは、一括改正、附則等で改正を行った条例等の本数を含んだ数）

	新規制定	改正（全部改正を含む。）	廃 止
条 例	7 本	40 (71) 本	1 (1) 本
規 則	12	58 (97)	3 (3)
訓 令	2	9 (32)	0 (0)

### 2 要綱等の審査

伊勢市又は国の制度の開始、その内容の改正等に伴い関係する事務を適切に処理するため、要

綱等の制定、改正及び廃止を行うにつき、その審査を行った。

### 3 公示

法令の規定等に基づき各種事項を公示し、広く一般に周知した。

- (1) 告示件数 128 件（市議会の招集、予算の要領、道路の区域変更ほか）
- (2) 公告件数 77 件（犬の抑留、農用地利用集積計画の作成ほか）

### 4 市公報の発行

伊勢市公報発行規程に基づき、毎月 5 日と 20 日の 2 回伊勢市公報をインターネット上の伊勢市のホームページで公開するとともに、インターネットでの閲覧ができない方用として、総務課、市民ホール、図書館、各支所及び各総合支所にパソコンから印刷した伊勢市公報を備え置いた。

定 期 24 回（第 10 号～第 33 号）

## ○ 情報公開関係

### 1 伊勢市情報公開制度の実施状況

#### (1) 公文書公開請求の状況

平成 18 年度における公文書公開請求件数は、209 件（総合支所分含む。）であった。

なお、実施機関別状況は以下のとおりであった。（複数の実施機関への請求があった。）

実施機関名		件数	実施機関名	件数
市 長	合併調整室	1 件	教育委員会	17 件
	秘書広報課	2	（小俣分室）	4
	総務課	2	（御園分室）	1
	職員課	3	議会	3
	管財契約課	2	公平委員会	0
	電算システム課	1	農業委員会	0
	環境政策課	2	病院事業管理者	4
	資源循環課	1	消防長	4
	戸籍住民課	3	選挙管理委員会	0
	児童長寿課	5	監査委員	0
	介護保険課	1	固定資産評価審査委員会	0
	健康課	1		
	商工政策課	1		
	農林課	15		
	水産課	3		
	まちづくり推進課	2		
	市民参画交流課	1		
	観光政策課	3		
	防災防犯課	1		
	都市整備課	16		
維持管理課	26			
都市計画課	20			
建築住宅課	3			
（二見総合支所）福祉健康課	1			
（二見総合支所）産業建設課	1			
（小俣総合支所）地域振興課	1			

(小俣総合支所) 産業建設課	2		
(御菌総合支所) 福祉健康課	1		
(御菌総合支所) 産業建設課	1		
収入役室	1		
上下水道部管理課	42		
(二見総合支所) 上下水道課	3		
(小俣総合支所) 上下水道課	7		
(御菌総合支所) 上下水道課	2		
計 (34課)	177	計	33
合 計			210

(2) 公文書公開請求の決定状況

なお、1件の請求に対して複数の決定のものがあった。

区 分	公 開	部分公開	非公開	取下げ	請求却下	計
件 数	78件	112件	1件	1件	24件	216件

(3) 不服申立ての状況

平成18年度の不服申立てはなかった。

(4) 情報公開審査会（委員5名）

ア 会議開催日 平成19年1月26日

イ 会議内容

- ・実施状況（4月から12月）の報告について

(5) 情報公開審査会の処理状況

平成18年度において審査会への諮問はなかった。

(6) 情報公開制度に関する研修会の実施

実 施 日	対 象 者	参加人員
平成18年5月19日	各課実務担当者及び希望者	83人
平成18年8月11日	各課所属長	78人
平成18年11月21日	各課実務担当者及び希望者	78人
平成19年2月14日	各課実務担当者及び希望者	53人

2 伊勢市個人情報保護制度の実施状況

(1) 個人情報取扱事務の届出状況

平成18年度末現在における個人情報取扱事務の登録件数は、516件となり、実施機関別の登録件数は次のとおりである。

実施機関名	件 数
市 長	388件
教育委員会	80
病院事業管理者	9
選挙管理委員会	5
監査委員	2

農業委員会	4
消防長	26
議 会	2
合 計	516

(2) 個人情報開示、訂正、削除及び中止の請求等

平成 18 年度において個人情報開示請求は 5 件（総合支所はなし）であった。訂正、削除及び中止の請求はなかった。

なお、実施機関別状況は以下のとおりであった。

実施機関名		件数	実施機関名	件数
市 長	職員課	1 件	教育委員会	0 件
	戸籍住民課	3	議会	0
	児童長寿課	1	公平委員会	0
			農業委員会	0
			病院事業管理者	0
			消防長	0
			選挙管理委員会	0
			監査委員	0
			固定資産評価審査委員会	0
		計（3 課）	5	計
合 計				5

(3) 公文書開示請求の決定状況

なお、1 件の請求に対して複数の決定のものがあつた。

区 分	請 求	開 示	一部開示	不開示	取下げ	請求却下	計
件 数	5 件	0 件	3 件	0 件	0 件	3 件	6 件

(4) 目的外利用及び外部提供

平成 18 年度における目的外利用の届出は 5 件、外部提供の届出は 15 件であった。

(5) 不服申立ての状況

平成 18 年度の不服申立てはなかった。

(6) 個人情報保護審議会（委員 5 名）

ア 会議開催日 平成 19 年 1 月 26 日

イ 会議内容

- ・実施状況（4 月から 12 月）の報告について
- ・個人情報目的外利用等の報告について

(7) 個人情報保護審議会の処理状況

平成 18 年度において審議会への諮問はなかった。

(8) 個人情報保護制度に関する研修会の実施

実 施 日	対 象 者	参加人員
平成 18 年 5 月 19 日	各課実務担当者及び希望者	83 人
平成 18 年 8 月 11 日	各課所属長	78 人

平成 18 年 11 月 21 日	各課実務担当者及び希望者	78 人
平成 19 年 2 月 14 日	各課実務担当者及び希望者	53 人
平成 19 年 3 月 2 日	伊勢中央ロータリークラブ会員	50 人

## ○ 市史編さん関係

既存の伊勢市史が刊行されてから 30 有余年が経過する中、今一度郷土の歴史や文化を振り返り、伊勢のまちづくりに活かすため、新たに伊勢市史の編さんに取り組んでいる。

新しい市史の構成は、記述する内容を歴史部門等 8 の専門分野に分け、総巻数を 8 巻とし、平成 18 年度を皮切りに平成 23 年度まで順次刊行していく計画である。

平成 19 年 3 月には第 1 回配本である『伊勢市史 第七巻 文化財編』を発刊した。

編さん体制は、学識経験者、地域団体代表者、市職員の代表者で構成し、基本方針等を定める市史編さん委員会と、編集に関する専門事項を調査し、企画、立案等を行う編集専門委員会、及び各巻の編集を行うため資料の調査や収集を行う編集専門部会により組織し、さらに民俗部会と文化財部会においては取り扱う分野が広いため、編集専門部会委員以外に協力委員を委嘱し、これらの委員により各巻の編さん作業を実施した。

また、文化庁の補助を受け、四郷地区に所蔵されている伊勢神宮領農村文書の調査を実施した。

### 1 伊勢市史編さん委員会（委員 11 名：学識経験者 5 名、地域団体代表 2 名、市職員 4 名）

(1) 会議開催回数 2 回（平成 18 年 5 月 10 日、平成 18 年 11 月 8 日）

### 2 伊勢市史編集専門委員会（委員 8 名：各専門部会長）

(1) 会議開催回数 1 回（平成 18 年 11 月 1 日）

### 3 伊勢市史編集専門部会（8 部会 21 委員）

(1) 設置した編集専門部会及び委員数

文化財部会 2 名、民俗部会 5 名、古代部会 2 名、中世部会 2 名、近世部会 4 名、近代部会 5 名、現代部会 1 名、考古部会は委員なし

(2) 編集専門部会の開催状況

文化財部会 2 回、民俗部会 6 回、民俗月例会 2 回、中世部会 3 回、近世部会 2 回、近代部会 5 回、現代部会 1 回開催。

### 4 伊勢市史編集専門部会協力委員（2 部会 14 委員）

(1) 協力委員を設置した部会及び委員数

文化財部会 8 名、民俗部会 6 名

### 5 各専門部会が実施した調査・作業など

(1) 文化財部会

- ・ 天然記念物等調査 市内 4 ヶ所
- ・ 絵画等調査 市内 4 ヶ所

- ・ 古文書等調査 3回
- ・ 建築物等調査 5回（建設物、石造遺物）
- ・ 民俗文化財等調査 3回
- ・ その他文化財調査 7回（仏像、考古資料ほか）

(2) 民俗部会

- ・ 話者聴き取り調査 9回
- ・ 奉曳団調査 9回
- ・ 祭礼、行事等の個別調査・チーム調査 21回

(3) 古代部会

- ・ 『平安遺文』伊勢市域関連記事史料カード目録データ入力
- ・ 『群書類従』等六国史以外の古記録から伊勢市域関連記事の抽出
- ・ 『延暦儀式帳』諸写本の校合作業
- ・ 記事年表作成・編集

(4) 中世部会

- ・ 記事年表作成・編集
- ・ 個人所蔵史料の調査
- ・ 伊勢市域関連記事・市内中世史料見出し作成、目録データ入力

(5) 近世部会

- ・ 史料調査 17回（朝熊町）
- ・ マイクロフィルム撮影（32回）
- ・ 市内史料調査・整理 1回（大湊町）
- ・ 個人所蔵史料の調査

(6) 近代部会

- ・ 市内史料調査 8回（大湊町ほか）
- ・ 市内史料グループ調査 7回
- ・ 国立国会図書館ほか県外史料調査 4回

(7) 現代部会

- ・ 県内史料調査 6回（津市、尾鷲市、大台町ほか）
- ・ 話者聴き取り調査 1回

(8) 考古部会

- ・ 遺跡分布調査 1回（磯町、大湊町）
- ・ 遺跡試掘調査 1回（大世古）

6 文化庁補助事業による史料調査

四郷地区各町が所蔵する史料について、文化庁の補助事業採択を得て中村町の史料調査及び朝熊町で史料整理を実施した。

(1) 中村町史料調査

- 平成 18 年 8 月 1 日～8 月 4 日 4 日間 延べ 51 人により 1,661 点を調査
- 平成 18 年 12 月 4 日～12 月 8 日 5 日間 延べ 32 人により 960 点を調査
- 平成 19 年 2 月 27 日～3 月 2 日 4 日間 延べ 21.5 人により 147 点を調査

(2) 朝熊町史料整理

- 平成 18 年 7 月 31 日 5 人で史料整理・保存作業
- 平成 19 年 2 月 26 日 4 人で史料整理・保存作業

# 広 報 広 聴 課

## ○ 「広報いせ」「おしらせ版」の発行

「広報いせ」（毎月1日発行）と「おしらせ版」（毎月15日発行）を定期的に発行し、市政の方針や事業計画の概要、市の行事予定などを広く市民に広報し、理解と協力を求めるとともに、市民参画意識の高揚に努めた。

発行部数 「広報いせ」 52,000部／号、「伊勢市おしらせ版」 51,500部／号

号数	発行月	頁数	主 な 記 事
6	4月	28	下水道事業受益者負担金、障害児・者の福祉制度が変わります、固定資産の評価替えです、まちの話題、保健センターだより、募集・教室・講座・試験・お知らせ
おしらせ版	4/15	2	みんなで学校へ集まろう、イベント掲示板、イベントカレンダー
7	5月	30	平成18年度当初予算、宮川流域下水道が供用開始されます、伊勢市の介護保険、宮川直轄「床上浸水対策特別緊急事業」、児童手当制度が改正、保健センターだより、募集・講座・催し物・お知らせ、まちの話題
おしらせ版	5/15	4	伊勢市長選挙の結果、イベント掲示板、イベントカレンダー
8	6月	22	市長あいさつ、平成のおかげ参り、介護保険のサービスが変わりました、保健センターだより、図書館だより、募集・講習・試験・催し物・お知らせ、6月の無料相談、まちの話題
おしらせ版	6/15	4	イベント掲示板、イベントカレンダー
9	7月	28	二見浦が国指定文化財（名勝）に答申されました、自動交付機をご利用ください、国民健康保険または老人保健に加入している人へ、伊勢神宮奉納全国花火大会、保健センターだより、まちの話題、募集・講習・催し物・お知らせ、7月の無料相談
おしらせ版	7/15	4	みんなで学校へ集まろう、イベント掲示板、イベントカレンダー

10	8月	28	平成18年度の政策予算が決定、伊勢市行財政改革大綱を策定しました、わが家の防災対策、第10回おぼたまつり、伊勢市の都市宣言、市職員を募集、保健センターだより、募集・講座・催し物・お知らせ、まちの話題
おしらせ版	8/15	4	天性の詩人・竹内浩三を知ろう、イベント掲示板、イベントカレンダー
11	9月	28	大地震に備えて！！、生涯を健康で暮らせる健康文化都市を目指して、平成19年度「公・私立幼稚園」の入園児募集、平成19年度「公・私立保育所（園）」の入所（園）児募集、サンライフ伊勢の受講者を募集、まちの話題、保健センターだより、募集・試験・催し物・お知らせ
おしらせ版	9/15	4	「BSカラオケ塾」公開録画の観覧者と出場者を募集、イベント掲示板、イベントカレンダー
12	10月	24	伊勢市健康づくり指針、広島平和記念式典に参加して、医療制度が変わります、市民の声をお聴かせください、保健センターだより、募集・講習・催し物・お知らせ、まちの話題
おしらせ版	10/15	4	市長と語る「地域の“わ”懇談会」、イベント掲示板、イベントカレンダー
13	11月	26	伊勢市の未来 <sup>あした</sup> を創るために、伊勢市健康づくり指針、平成19年度市・県民税の改正、障害児・者の福祉制度が変わります、保健センターだより、募集・講座・催し物・お知らせ、まちの話題
おしらせ版	11/15	4	イベント掲示板、イベントカレンダー
14	12月	32	パーク&バスライドを行います、市の人事行政の運営状況のあらまし、高齢者への「虐待」が今問題になっています！、合併後の公共料金などについて、まちの話題、保健センターだより、募集・講習・催し物・お知らせ
おしらせ版	12/15	2	イベント掲示板、イベントカレンダー
15	1月	28	新春座談会、「みんなのまちの計画」を一緒につくりませんか？、合併記念式典と各種表彰、市・県民税の申告と所得税の確定申告、保健センターだより、募集・催し物・お知らせ、まちの話題
おしらせ版	1/15	4	おひなさまめぐり in 二見、イベント掲示板、イベントカレンダー

16	2月	24	助役・教育委員会委員が決まりました、市・県民税の申告と所得税の確定申告のお知らせ、成年後見制度、保健センターだより、募集・講座・催し物・お知らせ、まちの話題
おしらせ版	2/15	4	観光文化会館自主事業、イベント掲示板、イベントカレンダー
17	3月	28	コミュニティバスの試行運行、安全で快適な都市空間を目指して、市役所の組織・開庁時間が変わります、こんな行事と出来事がありました、保健センターだより、募集・催し物・お知らせ、まちの話題
おしらせ版	3/15	4	お木曳「一日神領民」のボランティアを募集、イベント掲示板、イベントカレンダー

## ○ 報道機関への情報提供

報道機関との連絡を密にするため、月1回（4月を除く）市長の定例記者会見を実施した。また、適宜市政の情報を提供し、広報活動の充実に努めた。

## ○ 施設見学会の実施

市民に行政についての理解と認識を深めてもらうとともに、市政参加意識の高揚を図るため、施設見学会を実施した。

回数	実施 月日	参加人員			参加者年齢別内訳					
		男	女	計	20歳 未満	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 以上
18年度 (累計)										
第1回 (510回)文化財	5/31	0	20	20	0	0	0	0	0	20
第2回 (511回)文化財	6/7	1	8	9	0	0	0	0	2	7
第3回 (512回)一般	8/9	(0) 0	(0) 0	(0) 0	0	0	0	0	0	0
第4回 (513回)文化財	2/28	1	18	19	0	0	0	0	1	18
第5回 (514回)文化財	3/7	5	14	19	0	0	0	0	1	18
計	—	(0) 7	(0) 60	(0) 67	0	0	0	0	4	63
累計	—	(1,698) 4,672	(1,694) 11,988	(3,392) 16,660	3,821	852	2,137	1,385	1,801	6,664

※ ( ) 内は、子どもの参加者数、第3回8/9予定の見学会は、台風のため中止  
 ・文化財・史跡見学先(4回/5月・6月・2月・3月)

小坡美術館、磯部百鱗顕彰碑、宇治惣門跡、宇治橋供養塔、大国土豊墓、浦田長民之碑、荒木田守武五輪塔、慶光院墓地、太郎館大夫邸門、祭主職舎、浦田大夫邸門、荒木田守武邸宅跡、宇治会合所跡、法楽舎跡、百鱗房、林崎文庫、宇治神社、伊勢市立郷土資料館、高城神社、中村左洲筆塚、花房志摩守供養碑、御塩殿神社、明星寺、賓日館、音無山、興玉神社、松下社

## ○ 出前トークの実施

市民の視点に立った市政の推進を図るため、市の取り組む事業や施策などについて、市民からの依頼を受け、市長又は助役、幹部職員が直接地域に説明に出向き、質疑応答や意見交換を通じて、これからのまちづくり等について共に考えるふれあい出前トークを実施した。

No	実施 月日	団 体 名	人数	テ ー マ	出席者等
1	7/29	巡回バスと市民の 足を考える会	40	「伊勢地区新市バス等交通 システム検討委員会」の案 件及び実施計画の説明	まちづくり推進部長 まちづくり推進課長 まちづくり推進課総合 交通係長
2	9/6	すみれ学童クラブ	18	放課後の子供の受け入れ体 制、子育て支援、次世代育 成支援計画について	市長 児童長寿課長 児童長寿課副参事
3	10/27	まちづくり塾	7	伊勢市の現在の財政状況と 今後の見通し	総合政策推進部長 財政課長
4	12/21	伊勢市駅前開発を 学習する会	18	伊勢市駅前開発における現 状について	まちづくり推進部長 まちづくり推進課長 都市整備部長 都市計画課長
合 計			83	—	—

## ○ C A T V 行政情報番組

地域に根ざした行政情報番組「伊勢市テレビ広報『みて きいて 伊勢』」(約30分)を制作し放送。

特集は、原則として「広報いせ」の特集と同じテーマにし、広報紙と連携した行政情報の発信に努めた。

また、行政情報だけでなく、市民活動センターやセンター登録団体からの情報をお知らせする「市民活動ニュース『おこないパルティ』」や、市民が参加した行事やできごとを伝える「まちの話題」を放送した。

月	特 集	そ の 他
4	なし	市長就任会見 information (市からのお知らせ) まちの話題
5	宮川改修対策事業	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパルティ」 まちの話題
6	宮川流域下水道供用開始	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパルティ」 まちの話題
7	二見浦が国指定文化財（名勝）に 答申されました	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパルティ」 まちの話題
8	大地震に備えて	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパルティ」 まちの話題
9	御遷宮にむけた伊勢らしいまち	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパルティ」 まちの話題
10	マニフェスト 「伊勢市あしたのプラン」	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパルティ」 まちの話題
11	合併1年を振り返って	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパルティ」 まちの話題
12	下水道をご利用いただくための工 事の進め方	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパルティ」 まちの話題
1	市長新春インタビュー（1/1～5） 「みんなのまちの計画」を一緒に つくりませんか？（1/6～）	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパルティ」 まちの話題
2	ガラス・陶磁器類の分別収集開始	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパルティ」 まちの話題
3	コミュニティバスの運行	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパルティ」 まちの話題

放送回数

1日6回（午前6時・9時・正午・午後3時・6時・9時）

## ○ ホームページ

市町村合併に伴い、旧伊勢市のホームページを基に、業務別（戸籍・税金など）だけでなく、ライフサイクル別（出産・引越しなど）にも情報を掲載するなど、メニュー構成やデザインを改良し、平成17年11月1日開設。

平成18年度については、より見やすく探しやすいホームページになるよう、メニュー構成や登録する情報について、随時見直しを行った。

また、市民からの提案・意見などを受け付け、その回答を行う「市民の声」では、市民との双方向コミュニケーションの充実を図った。

- ・ ジャンル…275件 ・ コンテンツ…715件 （平成19年3月31日現在）
- ・ 利用件数（平成18年4月1日～平成19年3月31日）…554,325件（46,193件/月）

## ○ 市民相談の実施

毎月、市役所秘書広報課相談室において、法律・行政・人権・登記・交通事故・公証・多重債務の市民相談を実施し、相談事の解決に努めた。

相談名	実施日	相談担当者
法律	毎週月曜日 午後1時30分～（抽選で8人）	弁護士 北岡 雅之 " 濱田 秀也 " 森田 明美
行政	毎月第2・4火曜日 午後1時～4時	行政相談委員 浦 圭子 " 濱口 良子
人権	毎月第2木曜日 午後1時～4時	人権擁護委員 黒宮 香織 光山 大善 泰道 詞子 森 東彦 河野 英子 野口 佳子 宇仁 陽子 大西 良太 中北 善明 濱千代日出雄 岡島久美子 中尾 稔 松家香代子 西村みゆ子
登記	毎月第2火曜日 午後1時～4時	県司法書士会伊勢支部会員

交通事故	毎月第2・3水曜日 午前10時～午後3時	県民生活センター交通事故相談員 3名 NPO法人交通事故被害者支援センター相談員 1名
公証	毎月第1木曜日 午後1時～4時	公証人 中山 三雄
多重債務	毎月第3木曜日 午前9時30分～午前11時30分	県司法書士会伊勢支部会員

区分 項目	法律 相談	行政 相談	人権 相談	登記 相談	公証 相談	交通事 故相談	多重債 務相談	計
登記	18	0	0	27	1	0	0	46
家庭	77	0	0	0	6	0	0	83
相続	81	0	0	4	26	0	0	111
金銭	95	1	1	0	2	0	42	141
土地	39	2	0	2	3	0	0	46
都市計画	1	0	0	0	0	0	0	1
福祉	2	2	1	0	0	0	0	5
環境	2	0	0	0	0	0	0	2
交通事故	5	0	0	0	0	38	0	43
住宅	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	89	6	5	2	1	0	0	103
計	409	11	7	35	39	38	42	581

(単位：件)

毎月、各総合支所において市政・行政相談を、また、6月の人権週間に併せて特設人権相談会を実施するとともに、小俣総合支所において年3回登記相談を実施した。

相談名	実施日	相談担当者
登記	平成18年6月20日 10月20日 平成19年2月20日 午後1時～4時 (小俣公民館)	県司法書士会伊勢支部会員 倉野 公之 上田 郁雄

<p>市政・行政</p>	<p>毎月 1 回火曜日 午前10時～午後 3 時 (二見生涯学習センター) 毎月 1 回水曜日 午後 1 時～ 3 時 (小俣総合支所) 毎月 1 回 午後 1 時～ 3 時 (御菌公民館)</p>	<p>行政相談委員 森本 保治 (二見町) 谷里登美子 (小俣町) 増谷 幸治 (御菌町)</p>
<p>特設人権</p>	<p>平成18年 6 月 1 日 午後 1 時～ 4 時 (二見総合支所・小俣公民館・ ハートプラザみその)</p>	<p>人権擁護委員 (二見町) 河野 英子 岡島久美子 (小俣町) 森 東彦 中尾 稔 (御菌町) 西村みゑ子 倉本 啓二</p>

相談の件数

○市政・行政相談…二見総合支所20件

(家庭 1 件、相続 3 件、環境 2 件、その他14件)

小俣総合支所21件

(登記 3 件、家庭 2 件、相続 1 件、金銭 1 件、土地 1 件、都市計  
画 1 件、福祉 2 件、その他10件)

御菌総合支所 0 件

○特設人権相談…各総合支所 0 件

○登記相談… 7 件 (登記 4 件、相続 2 件、その他 1 件)

○ 市長懇談会

市民や地域の自治会、サークル、団体などからの要望や苦情を広聴し、懇談会などを開催するとともに、行政への理解と協力を求め、解決に努めた。

実施状況 6 回実施

## ○ 市民の声システム・市政への提案箱

市民ニーズを的確に把握し、迅速に政策立案に結び付けられるよう、それぞれの分野における広聴システムを強化し、市民の声登録システムにより、インターネット、市政への提案箱、窓口などでの意見を集約した。

市政への提案箱・・・本庁舎、各総合支所、各支所、いせトピア、福祉健康センターに設置

部	件数	受付方法		
		インター ネット	市政への 提案箱	その他
総合政策推進部	35	12	10	13
総務部	41	16	19	6
生活環境部	53	25	21	7
福祉健康部	40	23	14	3
産業部	4	1	1	2
まちづくり推進部	75	28	30	17
都市整備部	41	21	12	8
検査室	0	0	0	0
収入役室	0	0	0	0
議会事務局	4	0	1	3
合併調整室	0	0	0	0
上下水道部	6	3	3	0
教育委員会	193	17	170	6
伊勢病院	1	1	0	0
消防本部	1	1	0	0
選挙管理委員会事務局	0	0	0	0
監査委員事務局	0	0	0	0
農業委員会事務局	1	1	0	0
土地開発公社事務局	1	0	1	0
二見総合支所	3	3	0	0
小俣総合支所	10	4	3	3
御薊総合支所	1	1	0	0
計	510	157	285	68
市民の声対象外	17	5	9	3

## ○ 伊勢市ケーブルテレビ加入促進補助金の交付

ケーブルテレビの加入促進を目的に、新たにケーブルテレビに加入する市民に、ケーブルテレビ加入促進補助金を交付した。

交付件数	加入金	18件
	宅内工事費	474件（うち、個人471件・自治会3件）
交付金額	加入金	225,000円（12,500円×18件）
	宅内工事費	2,382,000円（個人5,000円×471件・自治会9,000円×3件）

## ○ 地域情報通信基盤整備推進事業補助金の交付

市内で唯一ケーブルテレビ視聴不能エリアとなっている、宇治今在家町高麗広地区について、国・市が株式会社アイティービー（第3セクター）に対して整備費用の一部を補助し、同地区のケーブルテレビ網を整備した。

交付金額	14,547,000円	（内訳 国：7,273,000円 市：7,274,000円）
------	-------------	--------------------------------

# 職 員 課

## ○ 人事関係

### 1 職員数

一般職職種別職員数は、次のとおりであった。

	18. 4. 1
職 種 別	人 数
事 務	564 人
技 術	127
医 師	52
医 療 技 術	55
看 護 師	207
准 看 護 師	29
保 育 士	141
保 健 師	27
栄 養 士	8
教 諭	21
消 防	172
自動車運転手	21
看護補助者	7
調 理 士	83
技 能 士	27
業 務 員	146
医療相談員	2
計	1, 689

## 2 職員の異動状況

平成 18 年度中の採用及び退職職員の異動状況は次のとおりであった。

採用 27 人

(平成 18 年 4 月 1 日採用 12 人)

(平成 18 年度の中途採用 15 人)

退職 108 人

(定年 19 人、勸奨 41 人、普通 41 人、死亡 1 人、割愛 6 人)

## 3 各種委員等の異動

任期満了等による各種委員等の異動は次のとおりであった。

### (1) 助役の異動

阿形次基 平成 18 年 10 月 31 日 辞任

亀井秀樹 平成 19 年 1 月 1 日 選任

### (2) 収入役の異動

山川和年 平成 19 年 3 月 31 日 辞任

### (3) 監査委員の異動

世古口新吾 平成 18 年 12 月 14 日 辞任

谷田幸江 平成 18 年 12 月 15 日 選任

### (4) 教育委員会委員の異動

菊川厚 平成 18 年 12 月 22 日 任期満了

岡本國孝 平成 18 年 12 月 25 日 任命

松村勝順 平成 19 年 3 月 31 日 辞任

## 4 職員採用試験の実施について

職員採用試験を次のとおり実施した。

(1) 申込期間 平成 18 年 8 月 1 日～8 月 18 日

(2) 実施日及び場所

ア 第一次試験(筆記試験)

平成 18 年 9 月 17 日 皇學館大学

イ 第二次試験(個人面接)

平成 18 年 10 月 7 日～10 月 8 日 市役所

ウ 第三次試験(集団討議)

平成 18 年 10 月 22 日 市役所

(個人面接)

平成 18 年 10 月 30 日 伊勢市観光文化会館

(3) 実施状況

区分	受験申込数	受験者数	一次合格者	二次合格者	合格者数	採用者数
事務職	162人	142人	15人	10人	7人	7人
事務職 (身体障害者枠)	8	7	5	2	0	0
保育士	62	58	15	12	6	6
土木技術職	15	11	6	4	3	3
保健師	20	19	9	5	3	3
計	267	237	50	33	19	19

(参考)

消防職員

区分	受験申込数	受験者数	一次合格者	合格者数	採用者数
消防職員	48人	41人	8人	5人	5人

5 市役所の窓口延長

市役所の窓口については、7部署において毎週月曜日の午後5時15分から午後7時まで延長し、市民サービスの向上を図った。

(平成18年4月3日～平成19年3月26日の実績)

	課税課	収税課	戸籍 住民課	医療 保険課	児童 長寿課	障害 福祉課	介護 保険課	計
窓口来庁	284件	293件	1134件	488件	364件	128件	80件	2,771件
電話照会	82	54	116	174	95	110	91	722
計	366	347	1,250	662	459	238	171	3,493

## ○ 人材育成関係

### 1 職員研修

職員の資質向上及び人材育成を図るため、次のとおり職員研修を実施した。

また、知識の習得、学びあう風土の形成を目的とし、庁内講師による数種類の研修科目の中からそれぞれの職員が自分の受講したい研修を選択する研修「人材育成カレッジ」を本年度から開始した。人材育成カレッジでは1講座（2時間程度）を1単位とし、係長級未満の職員に2単位取得を必修とした。

平成 18 年度職員研修実施結果

#### (1) 一般研修

区分	研修科目	対象者	開催日	日数	修了者数
市 実 施 研 修	幹部職員研修「変革期のマネジメント」	部長級職員	18.10.17	1日	21人
	課長研修	課長職員	18.8.9～10	2	26
	係長研修	係長職員	18.8.7～8	2	25
	政策形成研修会（先進自治体等の事例研究）	課長補佐・係長級職員	18.9.5～6	2	27
	企画力向上研修	全職員	18.9.19～20	2	27
	目からうろこ研修「共汗力（きょうかんりょく）～これからの「公」に携わる人材に必要なこと～」	全職員	18.8.21	1	109
	目からうろこ研修「私の体験したディズニーマジック・感動を呼ぶサービス!!」	全職員	18.8.31	1	146
	目からうろこ研修「ホスピタリティ・セミナー タレント力養成講座」	全職員	18.10.4	1	112
	応対マナー向上研修	全職員	18.11.27～28	1	594
	応対マナー講師養成研修	全職員	18.11.28～29	2	19
	地域経営研修	課長補佐級以下の職員	18.12.25～26	1	477
	業務員研修	業務員・運転手	19.1.23～26 19.1.31、2.2	1	129
	計				

## (2) 一般研修 (人材育成カレッジ)

No	研修名	開催日	受講者数
1	公務員倫理	18. 11. 24	23 人
2	地方公務員法	18. 9. 22	20
		18. 9. 28	24
3	地方自治法	18. 10. 27	17
		18. 12. 7	28
		18. 12. 8	22
4	財務制度	18. 10. 5	23
		18. 10. 5	21
		18. 10. 12	20
		18. 10. 12	28
5	税制度	18. 10. 26	27
		18. 10. 26	20
		18. 12. 4	21
		18. 12. 4	28
6	介護保険制度	18. 10. 20	21
		18. 10. 27	28
7	議会のしくみ	18. 11. 1	25
		18. 11. 2	24
		18. 11. 2	23
8	伊勢市の財政講座	18. 11. 17	23
		18. 11. 17	20
		18. 11. 22	22
		18. 11. 22	15
9	伊勢の歴史・文化	18. 9. 22	24
		18. 9. 28	17
		18. 9. 29	27
		18. 10. 20	19
		18. 11. 1	33
10	民俗行事講座	18. 10. 19	26
		18. 10. 19	25
		18. 11. 15	40
11	法制執務 (初級)	18. 11. 9	26
		18. 11. 9	21
12	接遇研修	18. 12. 7	9
13	話しことば養成講座	18. 10. 6	9
14	コーチングスキル	18. 11. 16	10
15	D O I T 研修①ネッツ	18. 9. 8	21
		18. 10. 13	21
16	D O I T 研修②リッツ	18. 9. 15	18
		18. 9. 29	19
		18. 11. 15	20
17	伊勢うどん倶楽部	18. 11. 7	3
		18. 12. 7	4
	計		915

## (3) 派遣研修

区分	研修科目	対象者	開催日	日数	修了者数
派遣 研修 三重 県 自 治 会 館 組 合	第1回トレンドセミナー「三次発 地方分権～自主・自立で特色を活かしたまちづくり～」	全職員	18. 4. 17	1日	1人
	公営企業会計研修	公営企業会計担当者・監査委員事務局職員	18. 4. 25～26	2	7
	第2回トレンドセミナー「道州制 わたしはこう考えるー求められる論点の明確化」	全職員	18. 4. 27	1	2
	第3回トレンドセミナー「若者を『社会的弱者』にしないために～ニートの実情と支援」	全職員	18. 6. 1	1	2
	法制執務研修（中級）	全職員	18. 6. 7、14、28	3	1
	地域クリエイター養成塾	全職員（概ね30～45歳の職員）	18. 6. 9 18. 7. 6～7 18. 8. 4 18. 8. 23～26 18. 10. 16 18. 11. 10 19. 3. 7～10	14	1
	マネージャー研修第1部	採用後12年以上又は係長級職員	18. 7. 10～11 18. 8. 7～8	2	2
	第4回トレンドセミナー「（第2回地方分権セミナー）分権型社会の近未来ビジョン～三位一体改革で分権改革はどこまで進んだか」	全職員	18. 7. 12	1	2
	ツーステップ研修	3年以上6年未満の職員	18. 7. 18～19 18. 9. 11～12	2	2
	話し方講座	全職員	18. 8. 2、23 18. 8. 3、10	2	3
	実践法務研修③	全職員	18. 8. 29～30	2	4
	第6回トレンドセミナー「これからの景観づくりの課題」	全職員	18. 9. 11	1	5
	トップリーダー研修	部課長級職員	18. 10. 10	1	1
	自治創造塾	全職員	18. 10. 12	1	1
用地交渉研修	全職員	18. 10. 26	1	4	

三重県自治会館組合	リーダー研修	課長級・課長補佐級職員	18.11.1～2	1日	2人
	情報発信講座	全職員	18.11.9	1	1
	実践法務研修②	全職員	18.11.14	1	2
	ヒューマン能力研修	全職員	18.11.14～15	2	7
	法務能力研修（政策法務研究）	全職員	18.11.28～29	2	4
	プレゼンテーション研修	全職員	19.1.11～12	2	3
	人財育成セミナー	全職員	19.1.15～16	2	1
	研修担当者セミナー	担当職員	19.1.30	1	1
	第12回トレンドセミナー 「京都府における鳥インフルエンザ・48日間の攻防」	全職員	19.2.8	1	2
	第13回トレンドセミナー「わたしが裁判員！？司法制度改革・裁判員制度セミナー」	全職員	19.3.7	1	1
計					62
市町村アカデミー	企画事務①	全職員	18.9.26～10.5	10	1
	地域ブランドの創造	全職員	18.10.31～11.2	3	1
	介護保険事務①	全職員	18.11.8～15	8	1
	循環と共生の環境づくり	全職員	18.12.13～20	8	1
	住民とのコミュニケーション	全職員	18.12.13～20	8	1
	地方自治制度（研修講師養成）	全職員	19.1.31～2.9	10	1
	介護保険事務②	全職員	19.2.15～22	8	1
	魅力あるまちづくり	全職員	19.2.15～22	8	1
計					8
国際文化アカデミー	障害者自立支援	担当職員	18.8.8～9	2	1
	住民基本台帳の改正と個人情報の保護	全職員	18.9.4～5	2	1
	変革期の自治体財務	全職員	18.9.13～15	3	1
	使用料・手数料の徴収・債権回収のあり方と具体的手法	全職員	18.9.26～29	4	1
	不当要求・行政対象暴力への対応	全職員	18.10.4～6	3	1
	まちづくり：ユニバーサルデザイン（国内）	全職員	18.10.4～6	3	1

派遣研修

派遣 研修	国際文化アカデミー	住民視点での災害対応～減災と復興	全職員	18.10.4～6	3日	1人
		平成19年度の税源移譲と住民税～その背景と課題～	全職員	18.10.11～12	2	1
		NPOと地方自治体～協働をより効果的に推進する～	全職員	18.10.24～27	4	1
		訴訟等実務	全職員	18.10.24～27	4	1
		ごみ減量化に向けた仕組みづくり	全職員	18.10.24～27	4	1
		はばたけ女性リーダー	全職員	18.11.6～14	8	1
		甦れハコモノ施設～地域文化ホールの再生～	全職員	19.2.6～9	4	1
		住民満足度アップ～快適で便利な窓口サービスを目指して	全職員	19.2.6～9	4	1
		特別講演会	全職員	19.3.20	1	1
	計					15
	自治大・地域活性化センター	自治大 第2部課程第147期	係長級以上の職員	18.10.12～12.21 (11.23～11.26 休校)	68	1
		第18期全国地域リーダー養成塾	全職員	18.5.10～12 18.6.7～9 18.7.4～7 18.8.2～4 18.10.4～6 18.11.22～24 18.11.29～12.1	22	1
		計				
	日本経営協会	新人事評価制度構築&研修のあり方を考えるセミナー	担当職員	18.6.30	1	1
		固定資産の評価と審査の法律実務	全職員	18.7.3～4	2	1
		病院のための人事考課制度見直しと給与制度再構築支援セミナー	担当職員	18.9.21	1	1
		公金徴収事務を進めるための法律実務	全職員	18.8.31～9.1	2	1
		研修企画の進め方とプログラム設計の実務	全職員	18.8.22～23	2	1
計						5

派遣 研修	三重 県	人材育成研修会	全職員	18. 7. 5	1日	2人
		第1回トップセミナー	部課長級	18. 7. 26	1	2
		平成 18 年度第 1 回経営品質 オープンセミナー	全職員	18. 7. 28	1	1
		第 4 回地域文化資産の発見・保 全・活用研修会～知って得す る、隠れたお宝の活用～	全職員	18. 8. 3 18. 8. 24 18. 9. 7	3	7
		第 2 回トップセミナー	部課長級	18. 8. 18	1	1
		平成 18 年度法務研修会 「自治体職員に求められるコン プライアンス」	全職員	19. 3. 19	1	2
		計				15
	その他	【三重県市町村振興協会】 法制支援事業説明会	全職員	18. 7. 12	1	2
		【地方自治研究センター】 ワーキンググループ研究会	組合	18. 4. 27 18. 6. 7	2	1
		【地方自治研究センター】 2006 地方自治研究集会	全職員	18. 7. 26	1	18
		【横浜市】 横浜市広告事業講座	担当職員	18. 8. 25	1	2
		【日本総研】 クレジットカード公金収納シ ンポジウム	担当職員	18. 9. 8	1	1
		【社会経済生産性本部】 行政評価と人事評価の連動に よる自治体経営・人事革新セ ミナー	全職員	18. 10. 23	1	1
		【地域問題研究所】 まちづくりのためのモチベー ションマネジメント	全職員	18. 10. 11	1	1
		【三重県議会】 「住民自治セミナー」 地方財政を考えよう	全職員	19. 1. 11	1	1
【伊勢志摩地区研修協議会】 TQM研修	全職員	19. 1. 17	1	4		
計				31		
合 計					138	

## 2 ISEプロジェクト

「強みを伸ばし弱みを克服する」個々の職員の能力向上及び「もっと楽しく仕事をしていく」組織力の向上を目指し、ISEプロジェクトに取り組んだ。

ISEプロジェクトは「業務改善制度」「ステップアップデザイン」「職員提案制度」「事業

創造制度」「目標管理制度」の5制度をまとめたプロジェクトであり、年度末、I S Eプロジェクト発表会として、「業務改善の取組み」「事業創造制度の取組み」「職員提案の職員投票による上位3事例」を発表した。

(1) 業務改善制度

目的：職員の問題意識の醸成、職員の改善意識の向上、事務の効率化、組織の体質改善  
 実施期間：平成18年8月1日（火）～平成19年1月19日（金）

(※I S Eプロジェクト説明会終了後～第1次考課者への提出期限)

実施実績：16件

《I S Eプロジェクト発表会発表グループの業務改善》

NO.	所 属	グループ名	人数	取組内容
01	都市整備課	ネコギギ	5人	河川事業実施における優先順位算出システムの構築
02	維持管理課	補修係	4	安全かつ快適な公共施設の維持管理
03	維持管理課	維持係	4	生活者の視点に立った道路側溝改良の推進
04	監査委員事務局	K A N S A	2	前年度定期監査と決算審査意見作成
05	介護保険課	介護保険料	4	日常業務マニュアルの作成
06	収税課	収税徴収第二	3	市税等の還付事務の簡素化・効率化
07	下水道課	上下水道部事務改善検討委員会	13	公共汚水ます設置申請書の回収、位置確認及び現場相談業務について
08	上水道課	上下水道部事務改善検討委員会	2	設計コンサルタント委託業務について
09	料金課	上下水道部事務改善検討委員会	2	受益者負担金徴収猶予更新の簡素化について
10	政策課	チーム楽々	3	O J Tを活性化させよう

《発表しなかったが、他に取組まれた業務改善》

(※上下水道部は発表グループを部内で選別。監理課は発表を辞退。)

01	上下水道部	設計図書に伴う図面のC A D化について
02	上下水道部	業務マニュアルの作成とその活用について
03	上下水道部	受益者負担金電算システムのカスタマイズ実施について
04	上下水道部	下水道使用料賦課徴収業務の民間委託導入について
05	上下水道部	開栓手続き後の請求処理について
06	監理課	管理職の行動把握

(2) ステップアップデザイン

目的：職員の自己啓発の促進、管理監督職の「育成者」への育成、「学習する組織」への転換

実施期間：平成18年7月5日（水）～7月20日（木）

(※研修エントリーの通知日～報告締切日)

実施実績：18人（対象者の約3%）

(3) 職員提案制度

目的：職員の改善意識の向上、職員の政策形成能力の向上、事務の効率化

実施期間：平成18年8月4日（金）～継続

提案実績：50件（受理し、かつ当該課の回答を受け、公表したもの）

(※平成19年3月30日現在職員提案事務局へ届いた件数74件。うち、不受理2件)

(4) 事業創造制度

目的：職員の発想力・政策形成能力の向上、組織の活性化、市政全般の活性化

実施期間：平成18年8月17日（木）～平成19年1月15日（月）

(※第1回会議～市長プレゼンテーションまで)

実施実績：1件（※1チーム5名で取り組み）

テーマ：災害時における情報伝達のあり方について

(5) 目標管理制度

目的：組織目標の共有、PDSサイクルの構築、職員の問題意識の向上、能力開発・動

機付け、チャレンジする組織風土の構築

研修実施実績：6回 計807名

(※合併旧町村の方を中心に実施)

研修	対象者	実施日	参加人数
目標管理説明 (H18 I S Eプロジェクト説明会の 際実施)	係長級以上の職員	18. 7. 18～21、 24、25	352名
目標管理記入相談会 (目標設定)	係長級以上の職員のうち、 今年度初めて目標管理を実施する者	18. 8. 1～4	85
難易度調整会合	部長・外局長	18. 10. 24	20
中間フォロー面談研修	今年度初めて面談を実施する、 組織の長である職員	18. 11. 8	28
目標管理記入相談会（達成確認）	係長級以上の職員のうち、 今年度初めて目標管理を実施する者	19. 1. 10～11	103
目標管理説明 (H19 I S Eプロジェクト説明会の 際実施)	部長級・課長級・係長（事務 取扱い含む）	19. 2. 19～23、 3. 26～3. 7	219

(6) I S Eプロジェクト発表会

実施日時：平成19年3月29日（木） 9時～12時

内容：①業務改善発表

②職員提案上位3事例発表

③事業創造制度発表

④業務改善制度表彰式

I S Eプロジェクト発表会 職員提案職員投票上位3事例：

1位 GW会議室の利用可能人員の表示 得票数 27

2位 強制動員の廃止 得票数 22

3位 休日等の業務時間外にかかってくる電話に対する自動音声対応  
得票数 21

I S Eプロジェクト発表会 業務改善制度審査結果：

I S E グランプリ 収税課 「収税徴収第二グループ」

I S E 準グランプリ 介護保険課 「介護保険料係」

I S E 3位 都市整備課 「ネコギギ」

I S E 4位 政策課 「チーム楽楽」

パフォーマンス賞 維持管理課 「維持係」

### 3 職員に対する情報発信

職員の資質向上及び人材育成を図るため、次のとおり情報発信を行った。

#### (1) つれづれサロン

実施期間：平成18年4月3日（月）～平成19年3月30日（金）

実施実績：241回（毎日発信）

テーマ：政治・経済・社会等、幅広く意識啓発・知識獲得に寄与すること

#### (2) M I 通信

発信月：平成18年6月、10月、12月

実施実績：3回

テーマ：6月号 ホスピタリティ～あなたの幸せが私の幸せ～

10月号 協働～住民が提案して実行するまちづくり～

12月号 O J T～O J Tのすすめ～

#### (3) 学ブンです

実施期間：平成18年4月3日（月）～平成19年3月30日（金）

実施実績：16回

テーマ：O J Tのすすめ（第3回）～（第7回）

鈴木英敬さん講演会

伊勢市の財政を知ろう（1）～（8）

資料：財政用語①（歳入・歳出）

行政手続法のポイント

## ○ 給与厚生関係

### 1 職員給与費の状況（普通会計予算）

区 分	職 員 数 (A)	給 与 費				1人当たり 給 与 費 ( B/A )
		給 料	職 員 手 当	期 末 勤 勉 手 当	計 (B)	
平成 18 年度	人 1,157	千円 4,716,440	千円 729,358	千円 1,917,230	千円 7,363,028	千円 6,364

- (注) 1 職員手当には、退職手当・退職手当組合負担金を含まない。  
 2 給与費は当初予算に計上された額である。  
 3 三役の給与費は除く。

### 2 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況（平成 18 年 4 月 1 日現在）

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	332,011 円	40.9 歳

### 3 職員の初任給の状況（平成 18 年 4 月 1 日現在）

区 分		決定初任給	採用 2 年経過日給料額
一般行政職	大学卒	176,800 円	190,800 円
	高校卒	148,000	163,600

### 4 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成 18 年 4 月 1 日現在）

区 分		経験年数 10 年	経験年数 15 年	経験年数 20 年
一般行政職	大学卒	271,486 円	321,075 円	367,050 円
	高校卒	228,300	286,850	328,040

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものである。

### 5 一般行政職の級別職員数の状況（平成 18 年 4 月 1 日現在）

区分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	計
標準的な職務内容	事 技 務 術 員 員	事 技 務 術 員 員	事 技 務 術 吏 員 員 員	係 事 技 務 術 吏 員 長 員 員	係 事 技 務 術 吏 員 長 員 員	課 係 事 技 長 務 術 補 吏 員 佐 長 員 員	課 課 長 補 長 佐	課 長	部 長	
職員数	人 1	人 12	人 85	人 141	人 54	人 109	人 63	人 57	人 20	人 542
構成比	% 0.2	% 2.2	% 15.7	% 26.0	% 10.0	% 20.1	% 11.6	% 10.5	% 3.7	% 100.0

- (注) 1 伊勢市職員給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。  
 2 標準的職務内容とは、それぞれに該当する代表的な職名である。

6 職員手当の状況

期末手当 勤勉手当	(平成18年度支給割合)				
		期末手当	勤勉手当	計	
	6月期	1.40月分	0.725月分	2.125月分	
	12月期	1.60	0.725	2.325	
	計	3.00	1.45	4.45	
	職制上の段階、職務の級等による加算措置 有				
退職手当	(平成18年度支給率)				
	区 分	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
	自己都合	21.0 月分	33.75 月分	47.5 月分	59.28 月分
	勸 奨 定 年	27.3	42.12	59.28	59.28
	その他の措置 ・定年前早期退職特例措置(2~20%加算) 1人当たり平均支給額(平成18年度決算額) 自己都合 4,453千円 勸奨・定年 24,932千円 (注)退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。				

7 特別職の報酬等の状況

区 分		給 料 月 額 等
給 料	市 長	平成17年11月1日適用 1,013,000円
	助 役	785,000
	収 入 役	683,000
報 酬	議 長	平成17年11月1日適用 567,000円
	副 議 長	509,000
	議 員	451,000
期末手当	(平成18年度支給割合)	
	市 長	期末手当
	助 役	6月期 2.10月分
	収 入 役	12月期 2.30
		計 4.40
	職制上の段階、職務の級等による加算措置 有	
(平成18年度支給割合)		
議 長	期末手当	
副 議 長	6月期 1.60月分	
議 員	12月期 1.70	
	計 3.30	
職制上の段階、職務の級等による加算措置 有		

## 8 公務災害発生状況

職員の公務災害及び通勤災害の防止については、安全衛生委員会を通じ常に努力しているところであるが、職員が公務中及び通勤途上において負傷し、地方公務員災害補償基金三重県支部において認定された件数は、公務災害 24 件、通勤災害 1 件であった。

公務災害発生状況及び公傷による休暇取得状況は次のとおりであった。

区分	発生 件数	認定 請求 件数	認定 件数	認定 外 件数	公務災害による休暇取得状況					
					1日 未 満	3日 以 内	10日 以 内	20日 以 内	1か月 未 満	1か月 以 上
公務 災 害	25	27	24	2	16	6	2	—	—	—
通 勤 災 害	2	2	1	—	—	—	1	—	—	—

## 9 安全衛生委員会関係

労働安全衛生法及び伊勢市職員安全衛生管理規則に基づき、職員の安全と健康を確保するとともに快適な職場環境の形成に努めた。

また、安全衛生管理体制のより一層の充実を図るため、安全衛生部会長及び部会委員等を配置し、日常の職場における安全衛生の意識高揚を図るとともに職員が安心して働ける職場づくりをめざし、下記の諸活動に取り組んだ。

### (1) 伊勢市職員安全衛生委員会の開催 2回

#### 第1回 平成18年8月30日(水)

- ・平成17年度の公務災害発生状況について
- ・平成17年度の交通事故発生状況について
- ・平成17年度の各所属部会活動状況について
- ・平成17年度の定期健康診断の結果について
- ・平成18年度の健康診断について
- ・平成18年度安全衛生管理年間計画について
- ・メンタルヘルス対策について

#### 第2回 平成19年2月26日(月)

- ・平成18年度の公務災害発生状況について
- ・平成18年度の交通事故発生状況について
- ・平成18年度の各所属部会活動状況について
- ・学校教職員の安全衛生委員会への加入について
- ・メンタルヘルス対策について

(2) 伊勢市職員安全衛生委員会・各所属部会の開催結果

部会名	部会開催回数	主な開催内容
本庁舎部会	4回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故及び公務災害の防止について</li> <li>・職場巡視について</li> <li>・本庁舎安全管理関係</li> </ul>
保育所部会	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故及び公務災害の防止について</li> <li>・職場巡視について</li> <li>・食中毒等衛生管理について</li> <li>・ノロウィルスなどの感染症予防について</li> </ul>
資源循環部会	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故及び公務災害の防止について</li> <li>・職場巡視について</li> <li>・安全管理について</li> <li>・全館禁煙実施について</li> <li>・飲酒運転の撲滅について</li> </ul>
佐八部会	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故及び公務災害の防止について</li> <li>・職場巡視について</li> <li>・陸上自衛隊明野駐屯地視察</li> </ul>
二見総合支所部会	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故及び公務災害の防止について</li> <li>・「ゆる体操講習会」について</li> <li>・インフルエンザ予防について</li> <li>・ストレスの解消について</li> </ul>
小俣総合支所部会	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故及び公務災害の防止について</li> <li>・職場巡視について</li> <li>・AED使用説明会の開催</li> </ul>
御菌総合支所部会	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故及び公務災害の防止について</li> <li>・職場巡視について</li> <li>・健康診断について</li> <li>・生活習慣病の予防について</li> <li>・職場におけるメンタルヘルスについての講習指導</li> </ul>
上下水道部会	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故及び公務災害の防止について</li> <li>・職場巡視について</li> <li>・4S運動の徹底について</li> <li>・作業主任者技能講習について</li> <li>・安全管理者選任時研修について</li> </ul>
病院部会	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故及び公務災害の防止について</li> <li>・職場巡視について</li> <li>・特化物、有機溶剤取り扱い職場における作業主任者の設置と講習の実施について</li> <li>・中央処置室の改善について</li> <li>・作業環境測定の結果について</li> </ul>
教育部会	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故及び公務災害の防止について</li> <li>・職場巡視について</li> </ul>
消防部会	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故及び公務災害の防止について</li> <li>・職場巡視について</li> <li>・惨事ストレスについての伝達研修</li> <li>・飲酒運転となる身体メカニズム研修</li> </ul>

(3) ノー残業デー（毎週水・木曜日）の継続実施

(4) 安全衛生ニュース「安全衛生伊勢」の発行

平成18年4月発行（5号）：春の全国交通安全運動、暮らしの中で腰痛予防対策を

5月発行（6号）：メンタルヘルス不全Q&A

5月発行（7号）：世界禁煙デー、定期健康診断の項目について

7月発行（8号）：夏の交通安全県民運動

8月発行（9号）：ストレス6つのQ&A

9月発行（10号）：秋の全国交通安全運動、Q&A飲酒運転豆知識

10月発行（11号）：夜間特有の危険要因、夜間の安全走行のポイント

11月発行（12号）：「急ぎの心理」が顔を出すとき、「急ぎの心理」への対処

12月発行（13号）：かぜの予防法、薬を上手に利用しましょう

平成19年1月発行（14号）：眼精疲労の防ぎ方、ドライアイについて

## 10 職員衛生管理

全職員を対象に定期健康診断を年1回（業務員、保健師等の職種については特別健康診断を含め年2回）実施した。

また、OA機器の普及に伴いVDT作業従事者を対象とする健康診断を実施したほか、希望者を対象に成人病予防検診として胃がん検診や必要に応じB型肝炎検査予防ワクチン接種及び破傷風予防ワクチン接種を実施した。

検診結果については、次のとおりであった。

### （1）定期健康診断（職員全員対象）・VDT作業従事者健康診断

実施年月日	検診種目	受診者数	結 果
18. 11. 15～ 19. 2. 2	問診及び診察 胸部X線検査 血圧測定 血液検査 尿検査 心電図	1,370人	・異常のない者 470人 ・観察を要する者 635 ・精査・治療を要する者 250 ・治療中の者 15

### （2）特別健康診断（業務員、保健師、看護師、消防職員等対象）

実施年月日	検診種目	受診者数	結 果
18. 5. 30～ 18. 7. 7	問診及び診察 胸部X線検査 血圧測定 血液検査 尿検査 心電図	879人	・異常のない者 190人 ・観察を要する者 383 ・精査・治療を要する者 304 ・治療中の者 2

### （3）成人病予防検診（胃がん検診）

実施年月日	検診種目	受診者数	結 果
18. 6. 16 18. 6. 21	胃部X線撮影	67人	・異常のない者 66人 ・再検査を要する者 1

### （4）B型肝炎検査予防ワクチン接種

実施年月日	接種を受けた人員	
18. 7. 6～18. 8. 24	ワクチン接種	5人
	抗体検査	5

19. 3. 14～19. 3. 27	抗原・抗体検査	84
	抗体検査	28

(5) 破傷風予防ワクチン接種

実施年月日	接種を受けた人員
19. 3. 12～19. 3. 20	68人

11 三重県市町村職員共済組合関係事務

組合員及びその家族の生活の安定と福祉の向上を図るため、病気やけがをしたときの給付の申請、年金の申請等を受理した。

これらの申請の事務取扱いについては、次のとおりであった。

区 分	件数	備 考	区 分	件数	備 考
1 資格取得届	28		16 出産手当金申請書	—	
2 異動報告書	101	退職、転出等	17 損害賠償申告書	1	
3 被扶養者申請書	242	被扶養者認定、取消等	18 ガン検診助成金交付申請書	81	
4 住所・氏名変更届	118	結婚、転居等	19 公費負担適用者等の届出	—	
5 再交付申請書	13	紛失等	20 インフルエンザ予防接種助成金交付申請書	161	
6 退職等年金申請書	92		21 育児休業掛金免除申請書	31	
7 普通貸付申請書	15		22 災害見舞金請求書	—	
8 特別貸付申請書	10	入学、結婚等	23 育児休業手当金請求書	33	
9 住宅貸付申請書	8		24 育児休業手当金（復帰後支給分）請求書	21	
10 宿泊助成申請書	50		25 介護休業手当金申請書	—	
11 出産費申請書	63		26 介護機器レンタル等助成申請書	—	
12 差額ベッド料申請書	5		27 介護支援助成金申請書	1	
13 療養費申請書	29		28 人間ドック申込書	453	
14 埋葬料申請書	12		29 脳ドック申込書	98	
15 傷病手当金申請書	41		30 巡回ドック申込書	33	
合 計				1,740	

# 管 財 契 約 課

## ○ 契約関係

### 1 契約方法の概要

#### (1) 受注希望型指名競争入札

発注情報を管財契約課前掲示板及び伊勢市HP上に掲示し、それぞれの入札参加資格要件に該当し入札参加を希望する業者は、入札参加申請を経て、期日までに入札書を提出する方式。

対象案件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事、コンサル 予定価格 130万円超、1億5千万円未満</li> <li>・物品 予定額 80万円超</li> <li>・印刷、その他業務委託 // 50万円超</li> <li>・物件の借入れ // 40万円超</li> </ul>
対象業者	伊勢市の一般競争入札等資格者名簿に登録されており、案件毎の参加資格要件を満たす業者
発注情報の掲示日時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事、コンサル 毎週木曜日 16時頃（基本原則）</li> <li>・物品、印刷、その他業務委託、物件の借入れ 毎週火曜日 16時頃（基本原則）</li> </ul>
参加申込みの方法	受注希望型指名競争入札参加申込書を管財契約課へFAXで申込み
参加資格の確認通知	参加申込書の内容を確認し、FAXで参加資格の有無を通知
入札書の提出方法	書留郵便、信書便または管財契約課の入札箱へ直接投函
入札書の開札	3名の立会者のもと開札
結果の公表	入札日の翌日中に伊勢市HP及び管財契約課閲覧室にて公開

#### (2) 定時見積合わせ

発注情報を管財契約課前掲示板及び伊勢市HP上に掲示し、該当案件に参加を希望する業者が掲示された発注情報を見て、期日までに見積書を提出する方式。

対象案件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物品 予定額 10万円超80万円以下</li> <li>・印刷、その他業務委託 予定額 10万円超50万円以下</li> <li>・物件の借入れ // 10万円超40万円以下</li> </ul>
対象業者	伊勢市の一般競争入札等資格者名簿に登録されており、案件毎の参加資格要件を満たす業者（原則として市内業者）
発注情報の掲示日時	毎週水曜日 14時頃（基本原則）
見積書の提出方法	管財契約課の入札箱へ直接投函
見積書の開札	提出期限後、開封
結果の公表	見積締切日の翌日中に伊勢市HP及び管財契約課閲覧室にて公開

(3) 条件付一般競争入札

発注情報を管財契約課前掲示板及び伊勢市HP上に掲示し、それぞれの入札参加資格要件に該当し入札参加を希望する業者は、入札参加申請を経て、開札日に入札書を持参し入札参加者全員の立会いのもと入札を行う方式。

対象案件	予定価格が1億5千万円以上の工事
対象業者	伊勢市の一般競争入札等資格者名簿に登録されており、案件毎の参加資格要件を満たす業者
発注情報の掲示日時	随時 16時頃（基本原則）
参加申込みの方法	条件付一般競争入札参加申込書を管財契約課へFAXで申込み
参加資格の確認通知	参加申込書の内容を確認し、FAXで参加資格の有無を通知
入札書の提出方法	入札日に持参
入札書の開札	参加者全員の立会により開札
結果の公表	入札日の翌日中に伊勢市HP及び管財契約課閲覧室にて公開

2 一般事務用品

本庁各課共通で使用する一般事務用品については、品質の統一、事務処理の簡素化、価格の引下げ等の観点から、単価契約、一括購入を行い、集中管理により全庁的利用を図った。

3 建設工事（測量・建設コンサルタント）等入札参加資格者名簿の登録結果（17・18・19年度登録分）

登録件数 1,529件（工事：1,012件 コンサル：517件）

平成19年3月31日現在

種別	地区					
	市内	準市内	市内支店	県内	県外	計
建設工事	214件	9件	7件	392件	390件	1,012件
測量・建設コンサルタント等	40	2	3	231	241	517
合計	254	11	10	623	631	1,529

4 伊勢市物品・物件入札参加資格者名簿の登録結果（17・18・19年度登録分）

登録件数 1,508件

平成19年3月31日現在

種別	地区				
	市内	市内支店	県内	県外	計
物品・物件	509件	64件	407件	528件	1,508件

5 小規模工事受注希望者登録業者数（平成19年3月31日現在）

登録件数 44件

6 入札及び契約状況

建設工事	(件数)	(契約金額)	(予定価格(税込))	(落札率)
受注希望型指名競争入札	311件	5,140,907,100円	5,875,860,750円	87.49%
条件付一般競争入札	2件	276,358,950円	353,372,250円	78.21%
小計	313件	5,417,266,050円	6,229,233,000円	86.97%
測量・建設コンサルタント等	(件数)	(契約金額)	(予定価格(税込))	(落札率)
受注希望型指名競争入札	79件	403,401,600円	606,116,700円	66.56%
小計	79件	403,401,600円	606,116,700円	66.56%
その他業務委託	(件数)	(契約金額)	(予定価格(税込))	(落札率)
受注希望型指名競争入札	153件	625,176,062円	707,598,206円	88.35%
指名競争入札	39件	106,990,380円	134,462,759円	79.57%
定時見積合わせ	83件	17,735,874円	26,293,034円	67.45%
随意契約	24件	6,656,580円	8,187,982円	81.30%
小計	299件	756,558,896円	876,541,981円	86.31%
物品・印刷	(件数)	(契約金額)	(予定価格(税込))	(落札率)
受注希望型指名競争入札	67件	150,731,399円	202,258,032円	74.52%
定時見積合わせ	263件	59,944,342円	78,831,985円	76.04%
小計	330件	210,675,741円	281,090,017円	74.95%
総計	1,021件	6,787,902,287円	8,342,718,848円	81.36%

○ 管財関係

1 市有財産（土地及び建物）増減調査

伊勢市財政公表条例に基づき、市有財産のうち土地及び建物に関する現況調査（3月末日現在）を実施するとともに、この結果を決算における財産に関する調書に反映させた。

(1) 行政財産

区分	地積、延面積	土 地	建 物
		決算年度末現在高	決算年度末現在高
公 用 財 産		m <sup>2</sup> 109,048.86	m <sup>2</sup> 35,139.36

公共用財産	2,870,477.91	345,035.98
計	2,979,526.77	380,175.34

(2) 普通財産

区分	地積、延面積	土 地	建 物
		決算年度末現在高	決算年度末現在高
普通財産		m <sup>2</sup> 749,430.61	m <sup>2</sup> 468.00

2 市有地調査

平成15年度から市有地の一筆毎の所在、利用状況等を掌握するため、公図に基づき現地調査を委託しており、18年度においても下記のとおり委託した。

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
宇治館町 地内ほか	(注) 市有地調査(その1)業務 委託	調査対象筆 809筆 調査対象面積 20.07ha	円 4,273,500	18. 9. 8	19. 3. 15
勢田町 地内ほか	(注) 市有地調査(その2)業務 委託	調査対象筆 839筆 調査対象面積 16.62ha	3,680,250	18. 9. 6	19. 3. 15
計	2件	—	7,953,750	—	—

(注) 維持管理課施行

3 市有財産境界立会い

公図、登記簿、分筆実例等を調査し、民有地との境界立会い及び確認を行った。

4 市有財産の貸付

遊休地の有効利用と地域住民の福祉の増進等を図るため、次のとおり市有財産の貸付を行った。

(1) 市有土地の貸付

ア 有償貸付

物 件			貸付先	貸付料 (年額)	用途	期間
所在地	地目	地積				
船江1丁目1113番7ほか2筆	宅地	m <sup>2</sup> 876.38	雇用促進住宅船江宿舎 自治会	円 1,338,000	駐車場 通路	自 H18. 4. 1 至 H19. 3. 31
宇治中之切町39番1	〃	506.47	宇治中之切町会	432,000	駐車場	〃
中島1丁目814番ほか5筆	〃	1,476.21	京町自治会	600,000	〃	〃

田尻町乙261番33	〃	155.67	田尻町会	44,668	〃	〃
本町306番	〃	71.04	社団法人伊勢市観光協会	186,013	事務所	〃
曾祢2丁目931番1	〃	77.95	伊勢たばこ販売協同組合	168,839	〃	〃
西豊浜町174番12	公衆用 道 路	379.00	株式会社キング観光	260,666	駐車場	自 H14. 6. 1 至 自動継続
中村町桜が丘194番1	宅 地	1,633.22	三重県警察本部	423,214	警察官 宿 舎	自 H13. 4. 1 至 自動継続
東豊浜町306番1のうち	〃	205.20	〃	50,380	警察官 駐在所	〃
竹ヶ鼻町147番5	田	390.00	〃	247,357	〃	自 H15. 4. 1 至 自動継続
船江2丁目2198番のうち	宅 地	123.20	〃	144,950	〃	自 H元 9.25 至 自動継続
村松町3番1のうち	〃	342.87	〃	95,873	〃	自 S59.11. 1 至 H27. 3.31
楠部町3011番2	山 林	1,752.00	楠部町区	476	植 林	自 H 8.11.25 至 自動継続
一宇田町1141番2ほか 1筆	〃	13,763.00	一宇田町区	2,339	〃	〃
中村町1551番	〃	4,608.00	中村町区	1,253	〃	〃
朝熊町49番2ほか1筆	〃	11,900.00	朝熊町自治会	2,023	〃	〃
八日市場町547番ほか 11筆	—	電柱 16本	中部電力株式会社	28,800	電 柱	自 H18. 4. 1 至 H19. 3.31
村松町3294番15	宅 地	電話柱 1本	西日本電信電話株式会社	1,100	電話柱	〃
八日市場町547番	宅 地	支線 1条	西日本電信電話株式会社	730	支線	自 H18. 8. 1 至 H19. 3.31
計	19件	38,260.21 電柱 16本 電話柱 1本 支線 1条	—	4,028,681	—	—

イ 無償貸付

物 件			貸 付 先	用 途	期 間
所 在 地	地 目	地 積			

尾上町虎ケ尾 38 番 4 のうち	宅 地	m <sup>2</sup> 4.00	伊勢市水道事業	加圧ポンプ場	自 S44. 8. 25 至 自動継続
有滝町字小苗代 2638 番のうち	〃	359.59	有滝町会	消防団詰所、消防車 庫等	自 S61. 12. 5 至 H28. 12. 4
二俣町字東万所 577 番 9	〃	6, 120. 10	社会福祉法人伊勢医心 会	特別養護老人ホーム	自 H 6. 4. 1 至 自動継続
河崎 3 丁目 226 番ほか 4 筆	〃	1, 951. 79	社会福祉法人邦栄会	〃	自 H 6. 8. 8 至 自動継続
浦口 4 丁目 670 番 30 ほか 1 筆	宅 地	189. 96	徳川山町会	公民館	自 H 9. 4. 1 至 自動継続
宇治浦田 1 丁目 195 番 6	〃	281. 00	宇治公民館運営委員会	〃	〃
村松町字大坊城山 3294 番 15	〃	495. 90	有滝町会、村松町会	診療所	自 H 9. 7. 28 至 自動継続
藤里町字長尾谷 1 番 363	〃	184. 25	ふじが丘自治会	公民館	自 H 9. 10. 14 至 自動継続
矢持町下村字明光坂 410 番ほか 12 筆	学 校 用 地	1, 366. 91	社会福祉法人一字郷福 祉会	保育園	自 H10. 4. 1 至 H20. 3. 31
村松町字大坊城山 3294 番 6	宅 地	502. 45	有滝町会村松町会 社会福祉法人慈恵会	診療所駐車場 老人ホーム駐車場	自 H10. 4. 1 至 自動継続
矢持町下村字村井 708 番	山 林	2, 677. 00	横輪町会、矢持町会	植林	自 H11. 4. 1 至 H21. 3. 31
岩渕 2 丁目 466 番 12	〃	103. 04	岩渕町連合会	公民館	自 H13. 8. 1 至 自動継続
旭町字丸山 346 ほか 3 筆のうち	学 校 用 地	1, 047. 11	社会福祉法人宮山	保育園	自 H15. 4. 10 至 H45. 4. 9
竹ヶ鼻町 78 番 11	宅 地	472. 77	竹ヶ鼻町自治会	公園	自 H19. 4. 1 至 H22. 3. 31
一色町字新木 1316 番	〃	1, 117. 35	社会福祉法人一色福祉 会	保育園	自 H16. 4. 1 至 H21. 3. 31
朝熊町字鴨谷 4383 番 421 ほか 3 筆	雑種地	28, 645. 00	三重県	体育館等	自 H17. 4. 1 至 H22. 3. 31
旭町字坂之下 202 番ほ か 1 筆	宅 地	227. 76	旭町会	公民館	自 H17. 4. 1 至 H22. 3. 31
計	17 件	45, 745. 98	—	—	—

## (2) 市有建物の貸付

所在地	構造	床面積	貸付先	貸付料 (年額)	用途	期間
常磐3丁目9番19号	軽量鉄骨 造平家建	m <sup>2</sup> 38.88	伊勢生きがい対策事 業団	円 56,794	事務所	自 18. 4. 1 至 19. 3. 31

## (3) 行政財産の目的外使用許可

## ア 有償使用許可

物件	床面積	貸付先	使用料 (年額)	期間
伊勢市役所本庁舎内 (市役所出張所)	m <sup>2</sup> 40.32	株式会社百五銀行	円 765,095	自 18. 4. 1 至 19. 3. 31
伊勢市役所本庁舎内 (現金自動支払機)	4.34	株式会社百五銀行 ほか3行	92,400	〃
伊勢市役所東庁舎内 (上下水道部)	166.95	伊勢市水道事業	2,664,474	〃
伊勢市役所東庁舎内 (職員組合)	89.52	伊勢市職員労働組合	123,600	〃
二見総合支所内 (職員組合)	44.88	伊勢市職員労働組合	61,900	〃
御園総合支所内 (職員組合)	21.00	伊勢市職員労働組合	28,900	〃
伊勢市役所東庁舎内 (上下水道部)	161.28	伊勢市下水道事業	2,574,062	〃
計	528.29	7件	6,310,431	—

## イ 無償使用許可

物件	貸付先	用途	期間
伊勢市役所本庁舎内	伊勢市職員共済会	売店、食堂、自動販売機	自 18. 4. 1 至 19. 3. 31
伊勢市役所佐八車庫 内	〃	自動販売機	〃
戦災復興記念会館内	伊勢市障害者団体連合会	技術の修得・向上、研究 活動の場	〃
計	3件	—	—

5 土地・建物に対する保険契約状況

市有財産について、災害時等の負担軽減を図るため、次のとおり各種保険に加入した。

(1) 建物総合災害共済（全国市有物件災害共済会）

区 分	委 託 件 数	共 済 責 任 額	共 済 分 担 金
建 物	529 件	千円 100,901,570	円 8,445,896
ガ ラ ス	7 (623 枚)	55,682	389,774
計	536	100,957,252	8,835,670

(2) 道路賠償責任保険（全国市有物件災害共済会）

区 分	延 長	保 険 金 額 ( C 型 )	保 険 料 ( 年 額 )
市 道	k m 857	—	円 668,460
農 道	112	—	30,240
林 道	18	—	4,860
そ の 他	428	—	115,560
計	—	—	819,120

(注) 1 事故につき限度額 510,000 千円（うち 10,000 千円は財物賠償）

6 施設の工事並びに補修及び修繕

(1) 工事関係

ア 財産管理費

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
大 湊 町 地 内	(注) 大湊市民ホール改修工事	建築工事 一式 外壁改修工事 一式 防水改修工事 一式 給排水衛生設備工事 一式 スロープ設置工事 一式	11,892,300	18. 6. 2	18. 9. 29
岩 渕 1 丁 目 地 内	市役所庁舎排水設備設置 工事	市役所下水排水設備 一式	719,250	18. 8. 17	18. 9. 30
岩 渕 1 丁 目 地 内	伊勢市役所本館議員控室 間仕切改修工事	議員控室間仕切壁設置 一式	420,000	18. 11. 29	18. 12. 15

小俣町元町 地 内	(注) 小俣総合支所改修工事	改修工事 一式 ・3階 教育研究所移転に 伴う既設議場、控室等の 内部改修 ・2階 教育委員会移転に 伴う内部改修 ・1階 小俣総合支所内各 課移動に伴う内部改修 ・各階 サイン数改修	11,266,500	18.12.8	19.3.15
二見町茶屋 地 内	(注) 二見総合支所改修工事	建築工事 一式 石綿処理工事 一式 電気設備工事 一式	5,221,650	18.12.17	19.3.15
大湊町 地 内	大湊市民ホール空調機等 設置工事	空調機取付 一式 照明器具取替 一式	292,950	19.3.19	19.3.30
計	6件	—	29,812,650	—	—

(注) 建築住宅課施行

(2) 補修及び修繕

ア 財産管理費

月	修 繕 工 事 名	修 繕 料 (円)
4	東庁舎屋上ルーフトレンつまり修繕	9,450
	伊勢市庁舎電気室雨漏れ修理	241,500
5	市長室呼出しスイッチ取付	8,400
	東庁舎2階男子トイレつまり修理	6,300
6	庁舎本館屋上2階冷温水用補給水管修繕	53,025
	伊勢市役所本館屋上2階冷温水補給タンク増設修繕	220,500
	庁舎駐車場時計塔内照式蛍光ランプ玉切れ交換	26,250
	教育委員会空調室内機吐出センサー取替修繕	32,550
	建築課天井照明器具キャノピスイッチ取付	35,000
	東庁舎1階医療保険課室内機ドレンポンプ修理	52,500
7	大湊市民ホールブレーカ取替	5,250
	伊勢市役所本館玄関自動扉修理	3,150
	伊勢市役所本館地下北側出入口内側扉修理	9,975
	東庁舎1階医療保険課室内機ドレンポンプ修繕	52,500
	東庁舎2階商工政策課空調機ベースアンプ基板取替修繕	55,650
8	伊勢市役所東庁舎1階小便器自動洗浄装置取替修繕	182,700

	伊勢市車庫及び水防倉庫炊事用ガス設備修繕	12,558
9	庁舎1階守衛室窓改修+	27,930
	監査委員事務局南側窓枠修繕	6,300
	伊勢市役所本館2階西側コンセント改修	47,250
	本館1階ホール壁クロス張替修繕	17,850
10	本館玄関前天井照明器具取替	34,125
	伊勢市役所本館エレベーター内装張替修繕	87,003
	伊勢市役所本館4階窓修繕	5,250
12	本館3階議員控室コンセント増設修繕	40,719
	防油桝腐食修繕	70,560
1	大湊市民ホール2階和室畳取替え修繕	64,260
	大湊市民ホール2階和室障子張替修繕	20,800
2	東庁舎3階庁舎テレビ共聴改修	52,500
	伊勢市役所本館玄関自動ドア修理	11,340
	庁舎出退表示機修理	14,385
3	伊勢市役所本館4階スイングドア取付	98,490
	中電前駐輪場屋根修理	60,900
	東庁舎2階サーバー室ドア変更修繕	30,450
	シュレッダー修理	25,000
計	35件	1,722,370

## 7 駐車場貸出

市街地における自動車の駐車需要に対応し、住民の利便に資するため、貸出しを行った。

### (1) 吹上駐車場（1年更新）

所在地	地積	利用者	使用料 (収納額)	区画数	期間
吹上1丁目606番9	m <sup>2</sup> 1,966.41	市民及び市内に勤務する者	円 4,275,760	台 70	自 18. 4. 1 至 19. 3. 31

### (2) 小俣駐車場（自動更新）

所在地	地積	利用者	貸付料 (収納額)	区画数	期間
小俣町元町52番地3 (下小俣駐車場)	m <sup>2</sup> 1,153.44	利用を希望する者	円 1,318,030	台 49	自 18. 4. 1 至 19. 3. 31

小俣町元町768番地のうち (横世古駐車場)	1,077.82	〃	390,000	21	〃
小俣町本町139番地 (本町駐車場)	977.55	〃	1,307,756	31	〃
小俣町本町205番地1 ほか1筆 (宮川駅前駐車場)	2,688.16	〃	1,429,932	58	〃
計	5,896.97	—	4,445,718	159	—

(注) 貸出受付は小俣総合支所地域振興課、収納業務は管財契約課

## 8 大湊市民ホール会議室使用状況

会議室等を貸し出すことにより、市民の福祉の増進及び文化の向上に寄与した。

### (1) 使用許可件数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
大会議室	5	22	3	9	13	14	13	11	11	12	23	21	157
会議室	4	6	2	2	0	4	1	1	1	1	3	3	28
和室	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	0	2	14
合計	10	29	6	12	15	19	15	13	14	14	26	26	199

### (2) 使用料収入

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
大湊市民 ホール	5,240	8,895	3,955	3,390	9,605	7,290	4,520	6,215	5,650	4,620	5,085	13,560	78,025

## 9 守衛関係

### (1) 防火管理

ア 屋内の消火栓の点検を毎週土曜日に実施した。

イ 防火シャッターの機能試験を毎月2回実施した。

ウ 火災報知器の保守点検の立会いをした。

### (2) 休日及び時間外の取扱事項及び件数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
時間外 勤務者	1,898	1,819	1,782	1,521	1,296	1,697	1,743	1,685	1,358	1,647	1,856	1,921	20,223

時 間 外 登 庁 者	413	444	280	349	201	439	355	371	438	391	388	664	4,733
時 間 外 外 来 者	213	428	456	349	320	481	431	320	383	299	442	519	4,641
出 生 届	3	3	6	4	3	4	2	5	5	12	1	3	51
死 亡 届	30	28	13	28	18	27	22	30	40	32	27	22	317
婚 姻 届	25	22	17	20	7	17	28	28	16	21	11	18	230
火 葬 許 可 受 理	30	28	13	28	19	27	22	31	40	32	27	22	319
埋 葬 許 可 受 理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
警 報・注 意 報 等 受 理	8	2	3	3	13	6	7	14	11	9	13	13	102
送 達 書 留 文 書 受 理	334	127	187	285	186	218	342	257	245	281	230	280	2,972
公 金 預 り	20	46	22	41	47	36	45	34	48	29	33	42	443
公 印 保 管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
庁 内 見 学	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
火 災 発 生 通 知	4	2	2	1	0	0	1	1	1	1	0	1	14
ダ ム 放 流 予 報 受 理	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3
車 い す 用 階 段 昇 降 機	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
合 計	2,980	2,950	2,781	2,629	2,111	2,954	2,999	2,776	2,585	2,754	3,028	3,505	34,052

## ○ 車両関係

1 車両に対する保険契約状況（水道、病院、消防、開発公社、福祉貸与車両を除く）

市が保有する車両の事故時等の負担軽減を図るため、自動車損害共済（示談代行サービス付総合契約）に加入した。

・自動車損害共済

委託台数 252 台

共済基金分担金 5,105,645 円

・共済責任額

車両共済は見積価額

対物損害賠償共済は1,000万円まで

対人損害賠償共済は無制限

・事故報告件数 13件

・平成18年度における自動車事故精算額（車両修繕費及び賠償金）

車両修繕費(10件) 731,828円

賠償金 (5件) 945,167円

## 2 車両整備

車検整備、法定点検整備、一般修繕及び钣金塗装については、市内9業者に委託した。

## 3 集中管理車の使用状況

公用車の効率的運行を図るため、運転手を配置していない車両44台を集中管理し、貸出しを行った。

### (1) 管理車両(55台)の使用状況

使用回数 22,658回

走行距離 511,761km

### (2) マイクロバス(管財・議会車両2台)の使用状況

使用回数 230回

走行距離 15,726km

## 4 タクシー使用状況

月別	使用件数(件)	使用料金(円)
4	12	21,680
5	9	10,710
6	7	7,730
7	3	7,490
8	2	6,400
9	0	0
10	2	4,260
11	7	11,150
12	1	2,250
1	2	6,240
2	1	2,250
3	1	1,990
計	47	82,150

# 電 算 シ ス テ ム 課

## 1 三重県電子自治体推進連絡協議会への参加

県主催で開催される、電子自治体推進連絡協議会に参加し、県内全体での総合的な電子自治体の推進に取り組んだ。

## 2 電子申請・デジタル地図ワーキンググループへの参加

県内市町が共同で開発・運用を計画している電子申請システム(施設予約サブワーキングを含む。)、デジタル地図、電子入札システム共同開発の各ワーキンググループに参加し、導入方針や運用方法などについて協議した。

## 3 伊勢市情報化推進委員会の開催

当市における情報化施策の円滑な推進を図るため、以下のとおり情報化推進委員会を開催した。

	開催月日	議 題
第 1 回	平成18年 4 月28日	<ul style="list-style-type: none"><li>平成18年度伊勢市小中学校教育用コンピュータ整備事業における機器等の仕様について</li><li>伊勢市情報化計画について</li><li>デジタル地図共同化への参加意向について</li><li>システム導入委託業務に係る標準仕様書について</li></ul>
第 2 回	平成19年 3 月28日	<ul style="list-style-type: none"><li>伊勢市電子入札・物品調達システム導入業務委託の仕様について</li><li>情報化推進委員会と指名競争入札参加資格審査委員会との協議内容の調整について</li><li>内部情報系システムの更新に係る検討委員会の設置について</li></ul>

## 4 見積価格評価業務

住民情報システムにおける計算処理委託業務に関し、委託業者から提示された委託料の見積価格について、(株)大和総研に委託して見積価格の妥当性を検証した。検証の結果、見積価格は概ね妥当なものであるとの結論を得た。

### (1) コンサルティング対象業務

収税業務、市県民税業務、固定資産税業務、医療費助成業務、国民健康保険料賦課業務、国民健康保険料収納業務、国民健康保険給付業務、老人医療業務 計 8 業務

### (2) コンサルティング業務の委託先及び委託料

株式会社 大和総研 1,995,000円

## 5 セキュリティ対策事業

### (1) クライアントパソコンの更新及びOSのアップグレード

庁内のクライアントパソコン210台を最新の機種に更新するとともに、マイクロソフト社のサポートが終了したOS（Windows95、Windows98、Windows Me）をアップグレードし、脆弱性に対するセキュリティの向上を図った。

(2) ウィルス対策

ウィルス対策ソフトを最新のバージョンに更新するとともに、対策ソフトの管理サーバを設置し、クライアント端末の定義ファイル更新状況の管理を行うことで、対ウィルスのセキュリティ確保に努めた。

(3) インターネット接続回線及び機器統合

二見総合支所及び小俣総合支所で稼動していたインターネット接続の回線及び関連機器の本庁側インターネット系への統合を実施し、システムの一元化によるセキュリティ向上を図った。また、システム全体の安定稼動を図るために既存DNSサーバの再設定及び追加を行った。

(4) セキュリティワイヤの設置

庁内のノートパソコンなどのシステム機器の盗難を防止するため、ワイヤーを購入し、機器類を固定した。

6 住民情報システム及び庁内共用システムの保守

住民情報システムをはじめとする、庁内各課で横断的に利用するシステムについて、その安定稼働を確保するため、下記のとおり委託契約を行い、システムの保守管理を実施した。

システム名	保守契約先	決算額（円）
総合住民情報システム	(株) 松阪電子計算センター	7,515,900
総合住民情報システムネットワーク	(株) 松阪電子計算センター	2,577,960
財務会計システム	(株) NTTデータ東海	13,034,700
文書総合管理システム	(株) NTTデータ東海	11,724,300
グループウェアシステム	富士通 (株) 三重支店	3,748,500
インターネットシステム	富士通 (株) 三重支店	9,513,000
地域インターネットシステム (旧小俣・二見統合分)	西日本電信電話 (株) 三重支店	6,596,100
ネットワークシステム	(株) NTTデータ東海	5,292,000
LGWANシステム	富士通 (株) 三重支店	1,274,700

# 危機管理課

## ○ 防災関係

### 1 災害対策本部の設置

伊勢市地域防災計画に基づき、災害の防止・軽減・応急対策を迅速に実施するため、災害対策本部を設置した。

#### (1) 本部設置回数 11回

設置年月日	警報名
18. 4. 11	大雨・洪水・波浪警報
18. 6. 15、16	大雨・洪水警報
18. 7. 5	大雨・洪水警報
18. 8. 8	暴風・波浪警報
18. 8. 18	大雨・洪水警報
18. 8. 28	大雨・洪水警報
18. 9. 1	大雨・洪水警報
18. 10. 23、24	大雨・洪水警報
18. 11. 26、27	大雨・洪水警報
19. 1. 13	津波注意報
19. 2. 14	暴風・波浪警報

#### (2) 被害状況

年 月 日	18. 4. 11	18. 11. 26、27	19. 2. 14	
家屋	全 壊	—	—	—
	大規模半壊	—	—	—
	半 壊	—	—	—
	床上浸水	—	—	—
	床下浸水	1	—	—
	一部被害	1	1	1

### 2 一般木造住宅耐震診断事業及び耐震補強事業補助

阪神・淡路大震災では昭和56年の建築基準法の新耐震基準施行前に建築された木造住宅が多数倒壊したことを教訓に、東海・東南海・南海地震による木造住宅の倒壊からの被害を最小限にするため、木造住宅の無料耐震診断を実施した。また、耐震診断の結果、「倒壊の危険性が高い」と診断された木造住宅を対象として、耐震補強工事に要した費用に対する一部補助を行った。

(木造住宅無料耐震診断)

診断件数	申込期間
116件	随時(平成19年1月31日まで)

(木造住宅耐震補強事業補助)

補助件数	申込期間
3件	(第1回目)平成18年8月21日まで (第2回目)平成18年9月29日まで (第3回目)平成18年11月10日まで

### 3 災害時要援護者宅家具固定事業

阪神・淡路大震災などの大規模な災害では、住宅内の家具の転倒により多くの死傷者が発生した。その中でも、高齢者、障害者などの災害時要援護者の方が被災されるケースが多数見受けられたため、要援護者を対象に家具固定事業を実施した。

件数	申込期間
23件	随時(平成19年1月31日まで)

### 4 総合防災訓練の実施

近い将来発生の可能性が高いと言われている東海・東南海・南海地震を想定し、ライフライン等防災関係機関と協力しながら、民間協力団体及び地域住民が参加のもと、各種訓練を実施し、防災活動の技術向上と市民の防災意識の高揚を図った。

- ア 実施年月日 平成18年11月12日(日)
- イ 実施場所 御薊町宮川右岸(宮川ラブリバー公園)
- ウ 参加人数 740人
- エ 訓練種目 被害情報収集訓練、津波警戒広報訓練、避難訓練、避難誘導訓練、避難所開設訓練、応急救護所開設訓練、ボランティア受入訓練他

#### オ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
御薊町長屋 地内	(注) 伊勢市総合防災訓練 施設設置等工事	仮設工 救出訓練用建物工	円 1,212,750	18.10.17	18.11.14

(注) 建築住宅課施行

### 5 地域防災力向上支援事業

#### (1) 自主防災隊リーダー育成事業の実施

災害による被害を軽減するには、住民一人ひとりが平常時から防災意識の向上、維持することが大切である。また、災害時には、地域住民による救出・救助、初期消火など様々な活動が必要となることから、地域防災の中心的役割を担う自主防災隊のリーダーを対象に研修会を行い、自主防災隊の活性化を促進した。

- ア 開催日 平成19年3月10日
- イ 開催場所 伊勢市生涯学習センターいせトピア 3階研修室

- ウ 参加人数 103 人（自治会・自主防災隊 46 隊）
- エ 研修内容 耐震化の重要性・防災マップ作成について（三重県木造住宅耐震促進協議会）  
防災マップ作成活動報告（宮後町会）  
自主防災隊の役割（消防本部消防課）

(2) モデル地区育成事業

地域住民が「わがまち」を認識し、災害に強いまちづくりを行うことを目的として、モデル地区において、地域住民主体のタウンウォッチングを行い、避難経路等の意識共有を行うとともに、それらの情報を記載した地区の防災マップを作成した。

平成 18 年度は、前年度にタウンウォッチングを行った宮後町会を対象として、タウンウォッチング結果を反映した防災マップを作成し、さらに作成した防災マップをもとに再度タウンウォッチングを行うことにより検証を行った。

6 伊勢市防災会議の開催

災害対策基本法の規定に基づき、伊勢市地域防災計画を作成するため、伊勢市防災会議を開催した。

- ア 開催年月日 平成 19 年 2 月 22 日
- イ 内 容 伊勢市地域防災計画について

7 災害用民間井戸登録の普及

災害時における生活用水の確保と市民の防災意識の向上を図るため、災害用井戸の登録を募集し、水質検査の結果、1 井戸を登録、総数 96 井戸となった。

8 災害用物資、資機材の整備及び機械器具の購入

伊勢市地域防災計画に定める備蓄計画に基づき、非常用食料、おむつ、生理用品、折畳式ベット等を購入し、物資及び資機材の整備推進を図った。

(1) 災害用物資、資機材の整備

種類	品 目	備蓄目標	購入品目・数量		備蓄総量
食 糧	乾パン、ビスケット、 缶入りソフトパン、 アルファ米、お粥等	72,300 食	アルファ米	4,600 食	72,171 食
			お粥	500 食	
			乾パン	3,544 缶	
			ビスケット	936 缶	
			缶入りソフトパン	1,000 缶	
	アレルギー対応食糧	—	ひじきご飯他	100 食	100 食
	粉ミルク	—	粉ミルク	200 箱	641 箱
飲料水	ペットボトル	72,300 リットル	ペットボトル (1.5 リットル)	2,776 本 (4,164 リットル)	62,838 リットル
衣料等	毛布	8,100 枚	—	—	9,743 枚

	折畳式ベット	—	折畳式ベット	9台	9台
	寝袋	—	寝袋	—	186点
			非常用簡易寝袋	300個	300個
	寝具	—	真空バック寝具	67セット	227セット
災害救助物資	折畳式リヤカー	35台	—	—	37台
	ブルーシート	5,500枚	ブルーシート	50枚	3,134枚
生活必需品	救急箱	35箱	—	—	69箱
	おむつ	100袋	おむつ	68袋	484袋
	生理用品	500袋	生理用品	283袋	1,614袋
	仮設トイレ	35基	—	—	104基

## (2) 機械器具の購入

災害時における応急飲料水の輸送・給水業務や工事等による断水時の飲料水供給を行うため、給水車を購入した。また、可搬式浄水器を購入し、災害時において孤立が予想される大湊地区に配備した。

	購入年月日	規格	金額
給水車	18.9.29	ローリー型 2t	7,140,000円
可搬式浄水器	19.3.22	全水域対応型 KTE-1000 S エンジンタイプ	2,520,000円
物置	19.3.2	イハネスタ NX-70S	175,350円

※給水車は、平成17年度繰越事業

## 9 避難所設備の整備

### (1) 非常用発電装置の整備

災害時において活動を円滑に行なうことを目的に、拠点となる施設に非常用発電装置を設置した。

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町元町 地内他	(注) 避難所非常用 電源装置設置 工事	非常用発電装置設置 小俣総合体育館 75KVA 小俣総合支所厚生棟 30 KVA 小俣保健センター 100 KVA	円 47,250,000	18.3.24	18.8.18

※上記事業は、平成17年度繰越事業

(注) 建築住宅課施行

### (2) 公衆電話先行配線工事の実施

災害時の避難所の通信手段を確保するため、震災時の津波被害が予想される沿岸地域の5小中学校に公衆電話の先行配線を整備した。

整備箇所 神社小学校、今一色小学校、二見小学校、二見中学校

#### 10 五十鈴川・外城田川洪水ハザードマップの作成

五十鈴川・外城田川及びその支川・派川の洪水時における浸水対策、避難対策に役立てるため、ハザードマップ原案を作成した。

施行場所	委託名	委託概要	金額	着工	完工
伊勢市地内	(注) 五十鈴川・外城田川洪水 ハザードマップ作成業務	洪水ハザードマップ 原案作成	円 9,070,950	18.12.15	19.3.15

(注) 監理課施行

#### 11 防災講習会の開催

防災講習会を自治会や自主防災隊等からの要請に応じ実施した。

回数	参加者数	内容
22回	1,022名	・緊急時の行動の仕方 ・家庭内での防災対策 ・防災ビデオによる啓発

#### 12 国民保護計画作成

国民保護法第35条第1項の規定に基づき、市国民保護計画を作成した。

平成18年7月28日

第1回伊勢市国民保護協議会開催

平成18年10月10日

第2回伊勢市国民保護協議会開催

平成18年10月11日から31日

伊勢市国民保護計画（素案）に対するパブリックコメントの実施

平成18年11月28日

第3回伊勢市国民保護協議会開催

平成19年2月6日

第4回伊勢市国民保護協議会開催

平成19年2月28日

伊勢市国民保護計画作成

## ○ 防犯関係

### 1 伊勢市防犯推進協議会の活動

「伊勢市防犯活動の推進に関する条例」の目的を達成するために、当協議会及び専門部会において、事業計画を策定し、市民の防犯意識の高揚と自主防犯活動の推進を図り、より安全で安心できる市民生活の確保に努めた。

(1) 防犯意識高揚のための啓発事業

ア 地域安全講習会の開催

平成 18 年 4 月 23 日から平成 19 年 3 月 11 日の間に、20 回開催し、899 名の受講者があつた（対象は、自治会・老人会・親子会・幼稚園）。

- 内 容
- ・防犯条例の P R
  - ・防犯ビデオによる啓発
  - ・開催地域の交番・駐在所員による管内の犯罪等の発生状況について
  - ・防犯活動アドバイザーから刑法犯等の発生状況及び悪質商法などの相談事例とその対応について
  - ・暴力団等の状況について
  - ・質疑等
  - ・パンフレット、リーフレット、その他啓発用品等を配布し、啓発に努めた。

イ 「安心なまちづくり講演会」の開催

「明るく住みよい安心なまちづくり」を目指して、市民一人ひとりが防犯・暴力団排除等の意識を高め、自主的な防犯活動を推進するために、伊勢度会地区生活安全協会暴力追放部会と伊勢市防犯推進協議会が共催し、各構成団体会員の防犯及び暴力団排除意識の向上を図った。

- 日 時 平成 19 年 2 月 26 日（月） 午前 10 時～
- 場 所 いせトピア 3 階 研修室
- 演 題 「最近の民事紛争について」
- 講 師 三重弁護士会民事介入暴力対策委員会 北岡 雅之 弁護士

ウ その他の啓発

- ・防犯推進協議会だより「あんぜん」第 2 号を発行し全戸配布

(2) 自主防犯活動の推進

ア 防犯モデル地区の指定(自主防犯活動地区啓発推進事業)

自治会に自主防犯組織を立ち上げてもらい、地区住民自ら相互扶助の精神に基づき自主的な防犯活動を推進し、地域社会における連帯意識を高めることにより地区の犯罪の減少を図った。

- 指定地区 徳川山町会・西豊浜町森区自治会・柏町町会・溝口区・西区・東新村自治区  
六軒屋自治区・宮前自治区（8 地区）
- 指定期間 平成 18 年 7 月 27 日～平成 20 年 3 月 31 日
- 看板設置 指定地区に「防犯モデル指定地区」の看板を設置
- 活 動
- ・地域住民に対して防犯意識等の高揚を図るための啓発を推進した。
  - ・自主防犯活動を推進し、連帯意識の向上を図った。
  - ・関係機関等が実施する防犯活動に積極的に参加した。

